



ユーザーマニュアル

IPmotion

V1.0_20200806



目次

序文.....	1	android.....	38
特徴.....	1	ライブ操作.....	40
製品のインストール.....	2	IP CAMライブビュー.....	40
QRコードによるインストール.....	2	ios.....	40
APPストア(ios)によるインストール.....	2	上部パネル.....	41
Playストア(Android) によるインストール.....	4	ios.....	41
GUIの説明.....	5	Android.....	41
インターフェース構造ガイド.....	5	コントロールパネル.....	41
アプリタイトル(第1レイヤー).....	5	下部パネル.....	42
インターフェース構造.....	5	高速スイッチ.....	42
トップパネル.....	6	ios.....	42
アイテムリスト.....	7	解像度.....	43
隠しコマンド.....	7	ios.....	43
ミニウィンドウ.....	10	SDカード.....	43
コントロールパネル.....	10	PTZコントロール.....	46
ボトムパネル.....	10	上部パネル.....	46
メインメニュー(第2レイヤー).....	11	iosのプリセットポイント設定.....	47
NVR & IP CAM.....	12	Androidのプリセットポイント設定.....	47
トップパネル.....	12	コントロールパネル.....	48
タイトル.....	13	下部パネル.....	48
IPアドレス.....	13	IP CAM魚眼ライブビュー(オプション).....	48
ステータス.....	13	上部パネル.....	49
アイテムリスト.....	15	コントロールパネル.....	49
ボトムパネル.....	16	下部パネル.....	49
ビュー.....	16	IP CAM顔認識.....	51
新規デバイス.....	23	OSD設定.....	51
LAN検索.....	23	データベース.....	52
イベントリスト.....	25	メンバー編集.....	52
アルバム.....	26	メンバー追加.....	53
トップパネル.....	27	NVRライブビュー.....	54
アイテムリスト.....	27	上部パネル.....	55
ボトムパネル.....	28	コントロールパネル.....	56
リストビュー.....	28	下部パネル.....	56
グリッド表示.....	28	ビュー.....	56
設定.....	29	リレー.....	56
スライダーセクション.....	29	イベント検索.....	56
スナップショット表示スケジュールセクション.....	30	時間検索.....	57
バックアップデバイス.....	30	シングルチャンネルライブビュー.....	58
境界線の色.....	32	高速編集.....	59
オペレーション.....	33	スナップショット.....	59
オンラインデバイスと接続する.....	33	双方向オーディオ.....	59
新しいオンラインデバイスを追加する.....	35	リレー状態の変更.....	60
通常モード.....	35	横長モード.....	60
ios.....	35	編集ページ.....	61
Android.....	35	ブッシュビデオ.....	62
P2Pモード.....	36	ブッシュビデオの設定.....	62
ios.....	36	IPカメラからのブッシュビデオ.....	62
Android.....	36	NVRからのブッシュビデオ.....	65
EazyLink IDを使用してログインする.....	36	ブッシュビデオメッセージ.....	65
EazyLink QRコードをスキャンしてログインする.....	37	デジタルズーム.....	66
Wi-Fi (AP) モード.....	38	ズームイン.....	66
ios.....	38	パン.....	67
		ピンチオープン.....	67
		自動再生.....	67

序文

IPmotionは、モバイルデバイスを特定のIPカメラ、NVR、ビデオサーバーに接続するために設計された強力なモバイルアプリケーションです。IPカメラへのプッシュビデオ（モーション通知）をサポートします。

ネットワークデバイスからの[ライブビュー表示](#)や、SDカード/HDDに録画された映像の[再生](#)が可能です。

このマニュアルは、IPmotionアプリのインターフェースがどのように構成されているかを順に説明しています。

そのため、1つのトピックでは操作プロセス全体を網羅できない場合があります。

トピックのコンテキストから[ハイパーリンク](#)をクリックして、そのトピックの関連情報にアクセスすることをお勧めします。

iOS版とAndroid版はほぼ同じであるため、画像は主にiOSインターフェースから参照されています。

詳細はマニュアルの説明をご確認ください。

特徴

- ・ [ライブビデオ](#)
- ・ 分割画面表示
- ・ ライブビュー [スナップショット](#)
- ・ 双方向オーディオ
- ・ PTZ制御
- ・ プリセットポイントの設定
- ・ PTZ非対応カメラのデジタルズーム
- ・ プッシュビデオ
- ・ SDカード、マイクロSDカード、HDDからのビデオ [再生](#)

*機能は予告なく変更される場合があります。

製品のインストール

インストールの前に、iOSまたはAndroidモバイルデバイスが WiFiまたはISP（3G、4G）経由でインターネットに接続できることを確認してください。

注意: インストール後、IPmotionに完全な権限を付与する必要があります。

QRコードによるインストール

モバイルデバイスで次の QR コードをスキャンします。



For iOS



For Android

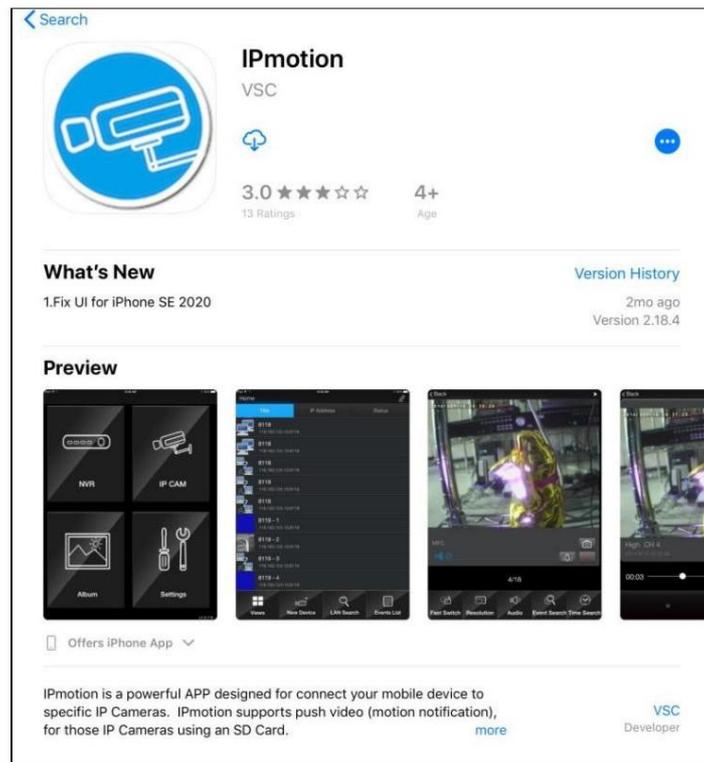
まず、デバイスにQRコードスキャナーをインストールする必要があります。QRコードのスキャンが承認されると、APPストアのEasylinkダウンロードページに移動します。操作するデバイスの設定によっては、ダウンロードページに移動する前に許可を求められる場合があります。

APP Store (iOS) 経由でインストール

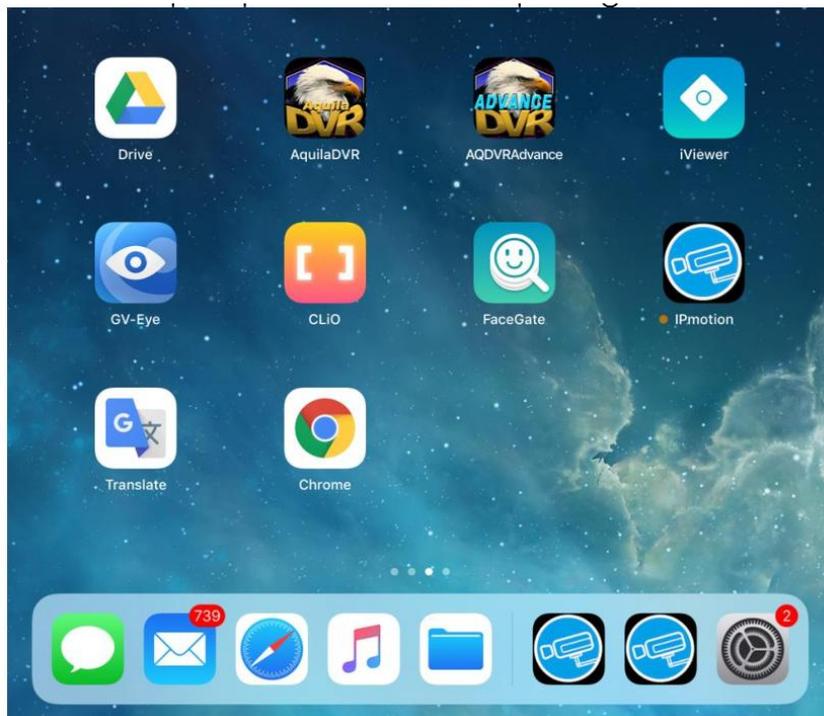
モバイルデバイスのデスクトップ上のアイコン  をタップして、APP Store に入ります。

検索バーにアクセスし  Search をタップし、「IPmotion」と入力してソフトウェアを見つけます。

APPが表示されたら  をタップしてインストールを開始します。



インストールが完了すると、モバイルデバイスのデスクトップにIPmotionアイコン  が表示されます。
アイコンをタップしてアプリを起動してください。



Playストア経由のインストール (Android)

インストールされているすべてのアプリを表示するアイコン  をタップする。

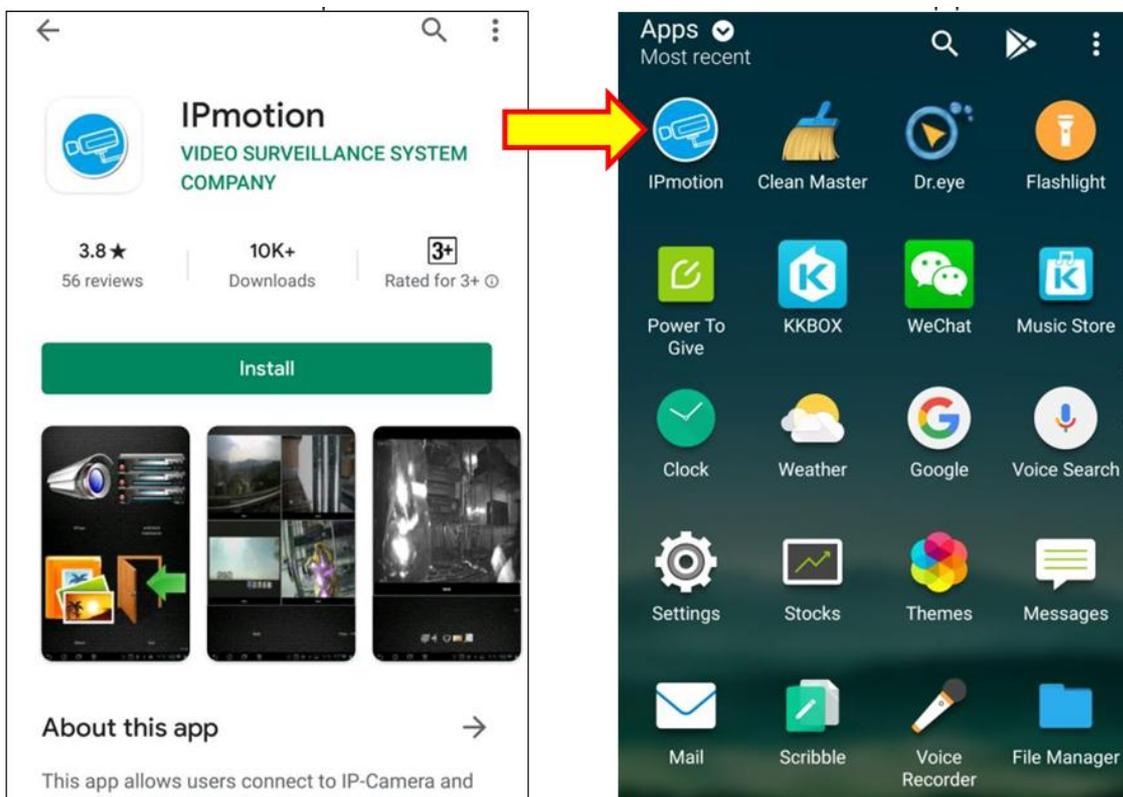


アイコンを見つけてタップします。

Playストアでキーワードの列に IPmotion を入力して検索を開始します。

見つかったら、 **INSTALL** アイコンを選択してインストールを開始します。

インストールが完了すると、すべてのアプリケーション内で IPmotion が見つかります。

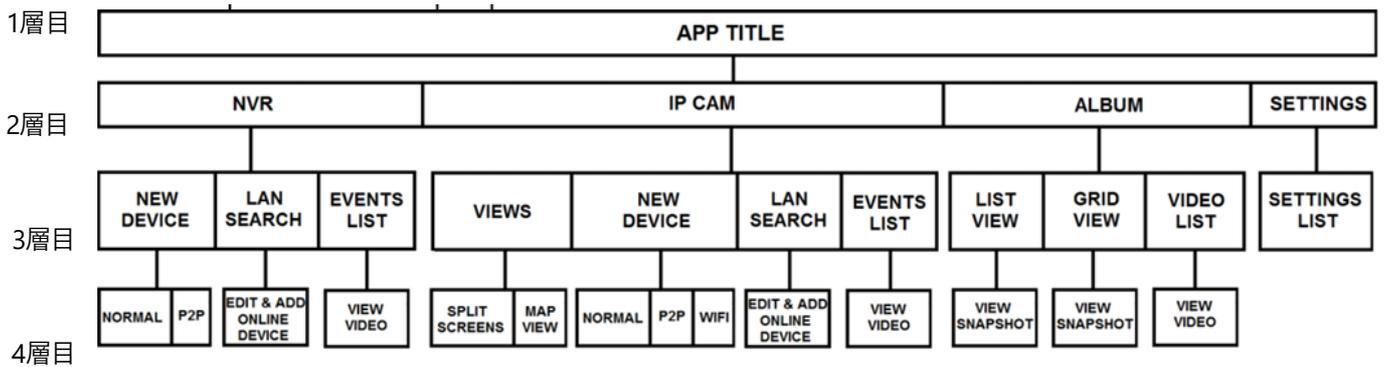


デスクトップで  を選択してアプリを実行します。

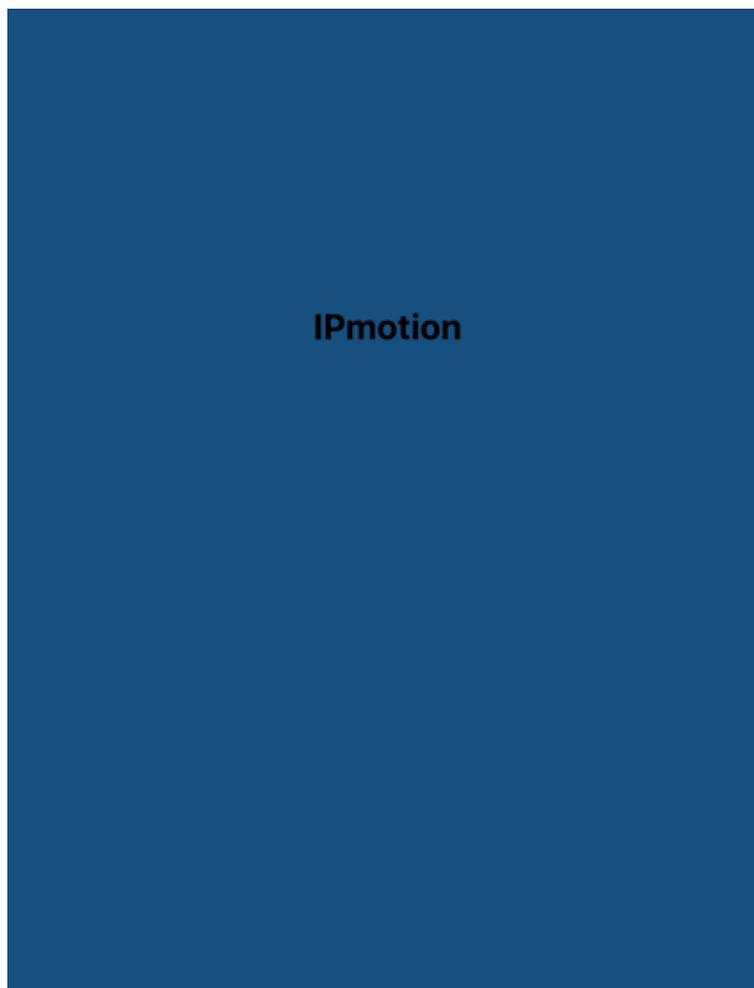
GUIの説明

インターフェース構造ガイド

IPmotionは、[レイヤーごとの操作インターフェース](#)で構成されています。1つのレイヤーは3つまたは4つのボタンを持つページで構成され、各ボタンは目的に応じて別のページに移動します。

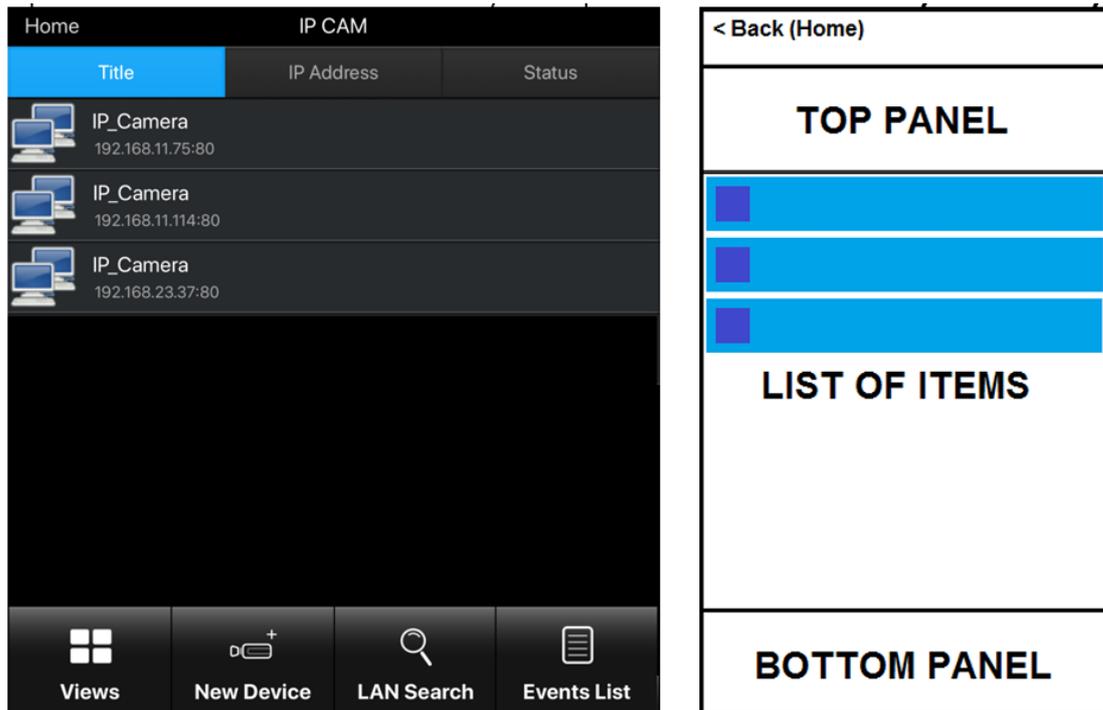


アプリタイトル（第1層）



インターフェース構造

操作は異なる場合がありますが、ユーザーは通常、操作インターフェースの構造を理解することで、いくつかの簡単な原則に従ってIPmotionを簡単に操作することができます。主に第2層または第3層として構成されています。



操作インターフェースは主に、操作のメインセクションとして中央に表示される[上部パネル](#)、[下部パネル](#)、および[アイテムリスト](#)で構成されています。

トップパネル

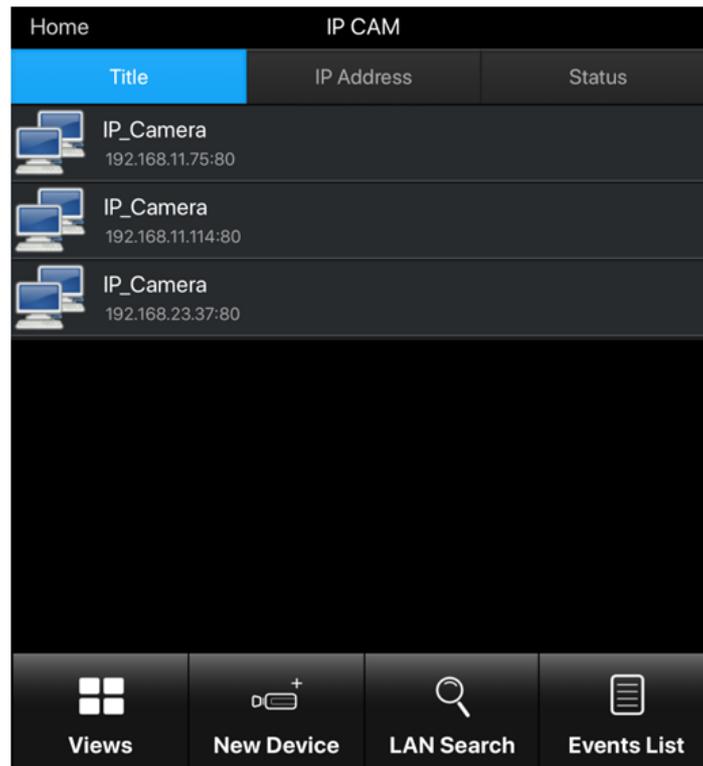
トップパネルの考え方は、ユーザーが[アイテムリスト](#)のアイテムを並べ替えて、割り当てられたカテゴリの下でさまざまな順序で表示できるようにすることです。

アイテムリスト

リストに表示される各項目は選択可能で、実行後にさらに多くのオプションが表示されます。

項目をタッチすると次のレイヤーに進み、目的に応じて選択した内容を確認できます。

[LAN 検索](#)のようにアイテムのリストが表示されると、各オンラインデバイスアイテムの[ライブビデオ](#)ページに入ることができます。



[イベントリスト](#)にアイテムリストが表示されている場合は、各アイテムを再生できます。

イベントを[再生](#)ビデオとして保存します。

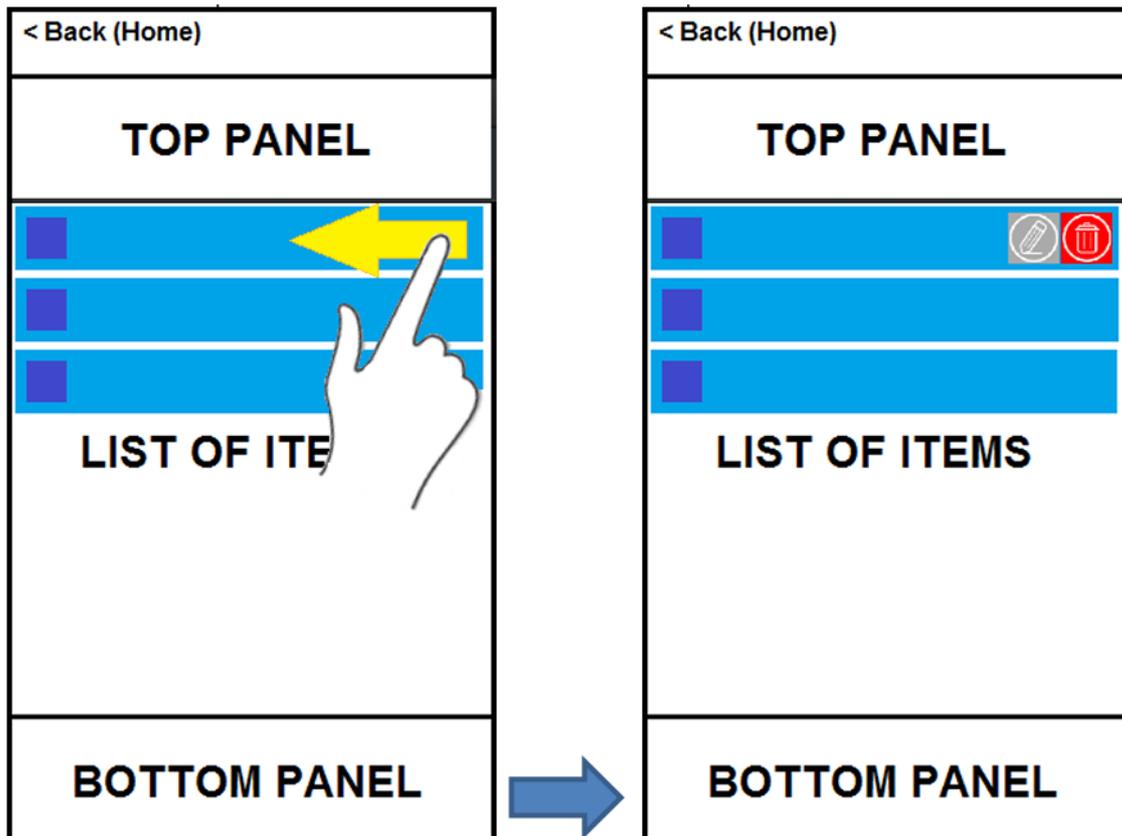


隠しコマンド

一部のコマンドは、最初に指でモバイル画面上で特定のフリックを適用しない限り、表示されません。

右から左へフリックする

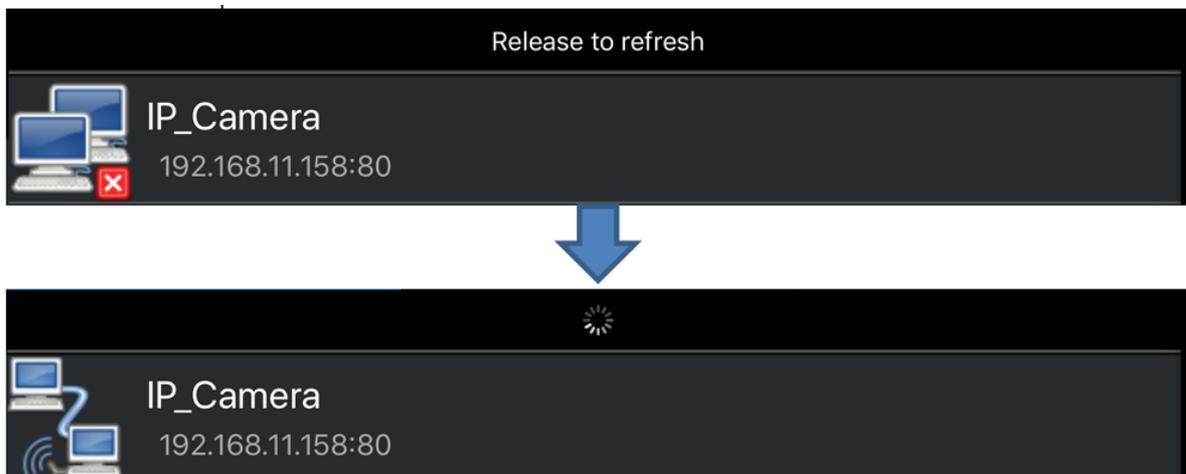
このテクニックを使用して、編集と削除のオプションを呼び出します。



アイテムの右端を指で左にスライドすると、 (削除)アイコンと  (編集)アイコンが表示されます。アイコンをタップすると、特定のコマンドが実行されます。

上下にフリック

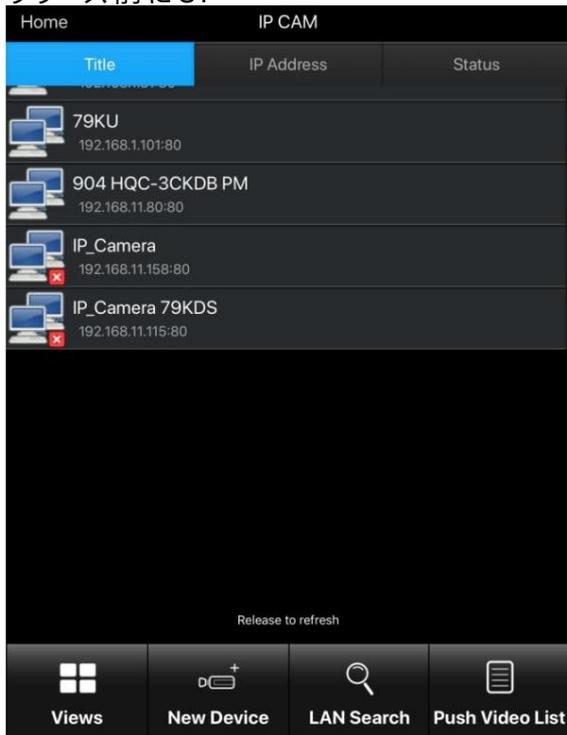
この手法を使用して、更新コマンドを実行します。



アイテムリスト内の空白部分を指でタップしてください。空白部分をドラッグ & ホールドすると、上下に移動できます。その後、指を離すと、ページの接続アクティビティの更新が開始されます。



リリース前にUP

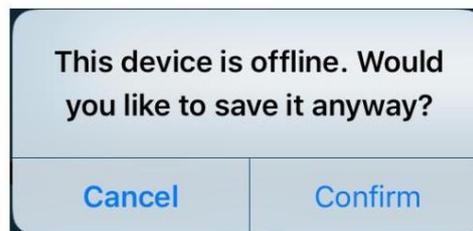
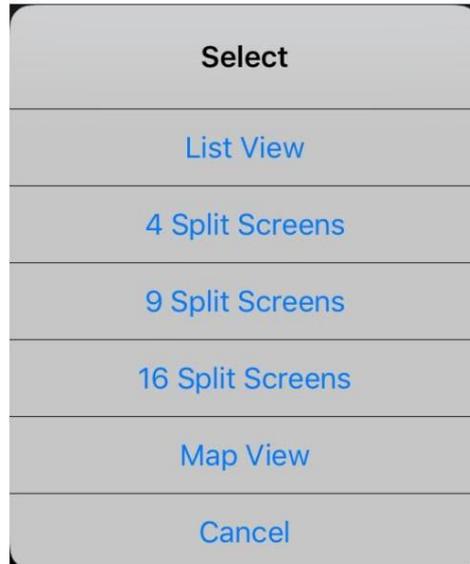


リリース前に下に移動



ミニウィンドウ

コマンドを拡張したり、現在の設定に加えようとしている変更について通知したりするためにポップアップ表示されるミニウィンドウもあります。



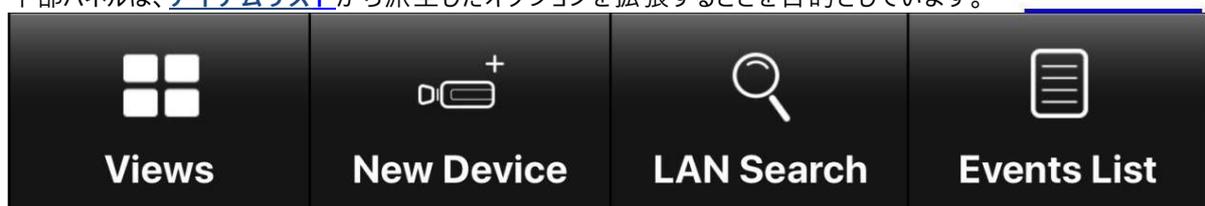
コントロールパネル

ライブビューでユーザーがさまざまな操作を実行するためのさまざまなオプションを備えています。



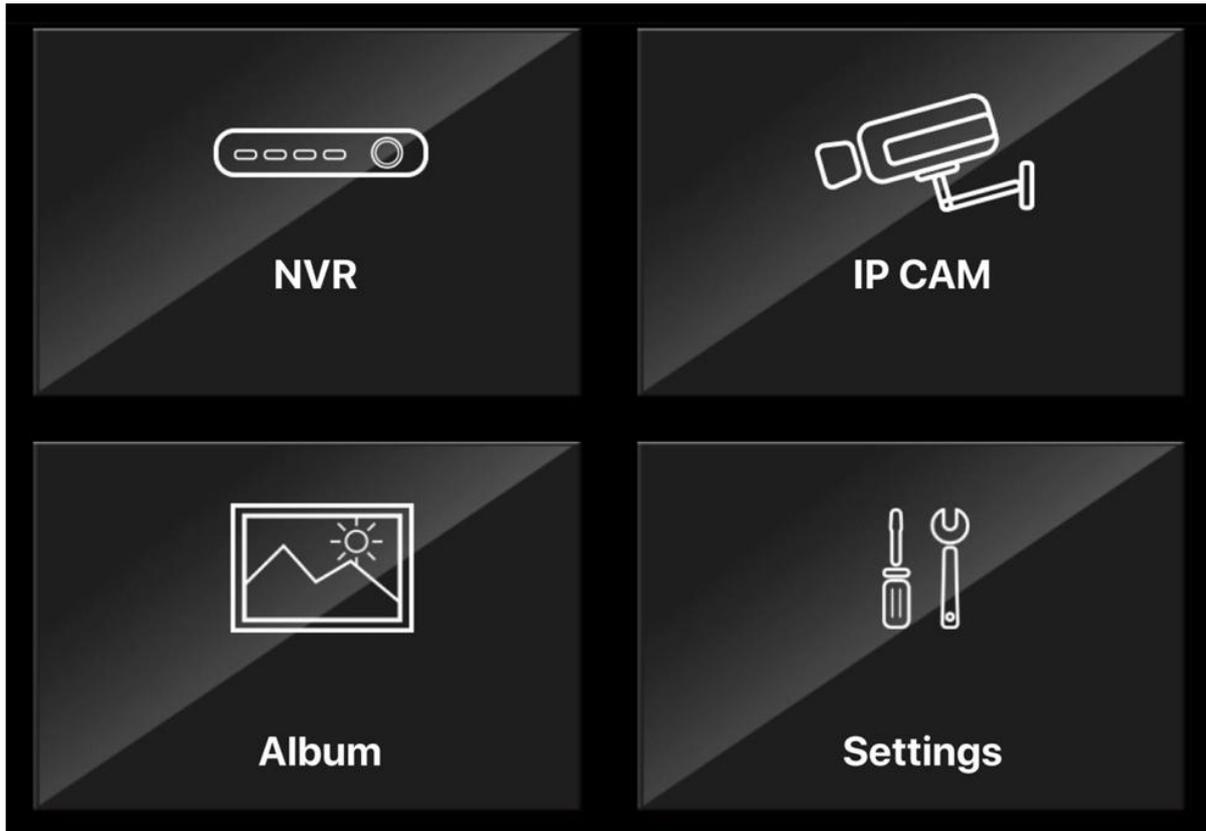
下部パネル

下部パネルは、[アイテムリスト](#)から派生したオプションを拡張することを目的としています。



メインメニュー（第2層）

[アプリタイトル](#)の紹介の後、4つの機能で構成されるメインメニューページが表示されます。



をタップして

NVR構成ページに移動します。



をタップして

IP CAM構成ページに移動します。



をタップして

アルバム構成ページに移動します。



をタップして

設定ページに移動します。

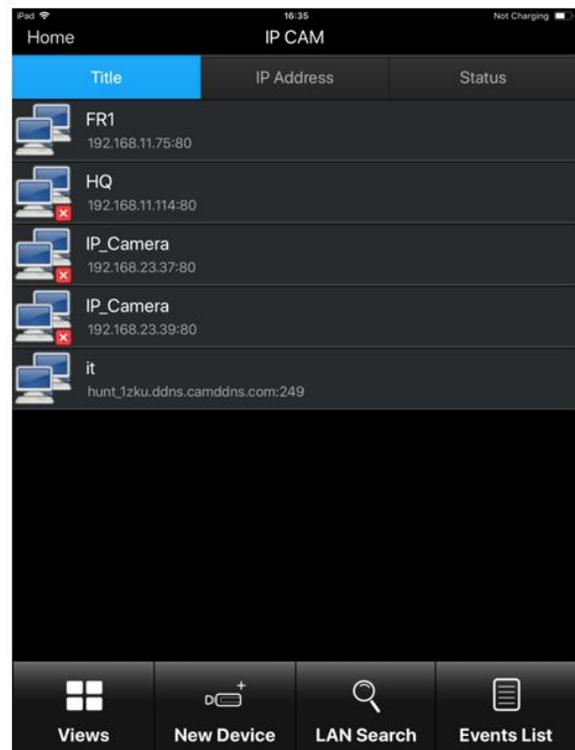
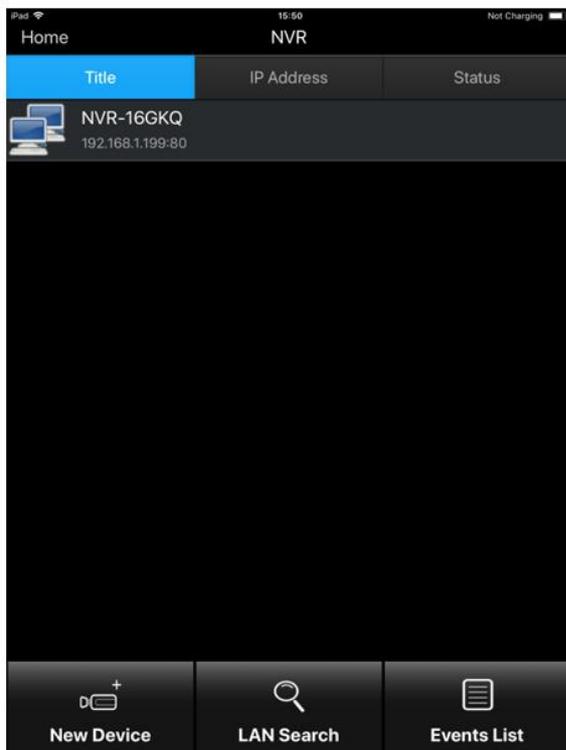
NVRとIPカメラ

NVRまたはIP CAMアイコンをタップすると、[さまざまな画面形式でのライブビデオの視聴](#)、[デバイスのオンライン追加](#)、[デバイスのオンライン検索](#)、[トリガーされたイベントの確認](#)などの操作を目的とした[アイテムリスト](#)のページが表示されます。

NVR



IP CAM



Home をタップして [メインメニュー](#) に戻ります。

トップパネル

Title	IP Address	Status
-------	------------	--------

オンラインデバイスのリストを、タイトル、IPアドレス、ステータスで上から下に並べ替えます。

タイトル

すべてのオンラインデバイスを、タイトルに基づいてアルファベット順に上から下に並べます。

Title	IP Address	Status
 904 HQC-3CKDB PM 192.168.11.80:80		
 IP_Camera 192.168.11.158:80		
 IP_Camera 79KDS 192.168.11.115:80		

IPアドレス

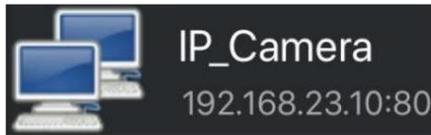
すべてのオンラインデバイスを、IP アドレスの番号に基づいて昇順に上から下に並べます。

Title	IP Address	Status
 904 HQC-3CKDB PM 192.168.11.80:80		
 IP_Camera 79KDS 192.168.11.115:80		
 IP_Camera 192.168.11.158:80		

状態

すべてのオンラインデバイスを、オンライン、ログイン失敗、オフライン、接続中のオンラインステータスに基づいて上から下に並べます。

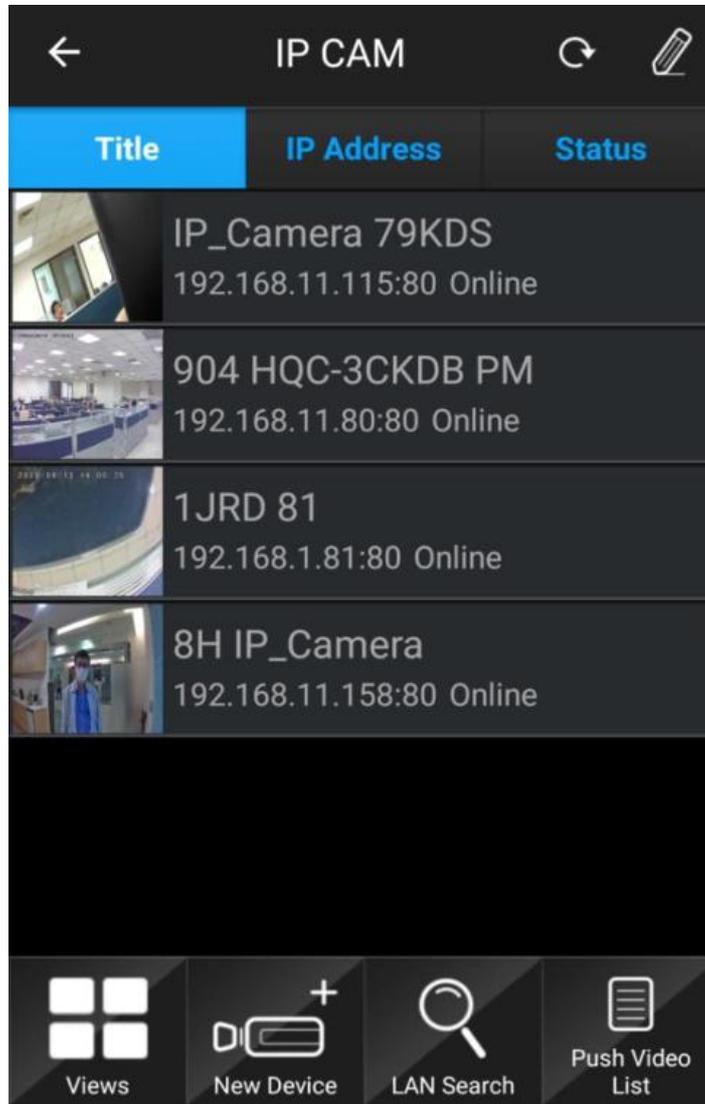
Title	IP Address	Status
 904 HQC-3CKDB PM 192.168.11.80:80		
 IP_Camera 79KDS 192.168.11.115:80		
 IP_Camera 192.168.11.158:80		



IPMotionアプリに正常に接続されたデバイスを表示します。

オンライン	ログインに失敗したかオフラインです	接続中
		
IPMotion APP に正常に接続されたデバイスを表示します。	接続に失敗しました。 以前は接続されていたが、現在はオンラインでは見つからないデバイスを表示します。	APPは、ログインエラーまたは接続の切断後にIPデバイスに再接続しようとしています。

接続が確立されると、**ライブビデオ**がサムネイルで表示されます。





タップして
前のページに戻る。



タップして
更新



タップして編集ページに移動。

[隠しコマンド](#)で説明したように、デバイスセクションを指で押さえて右から左にスライドすると、以下のように追加オプションが表示されます。



をタップして編集ページに移動します。

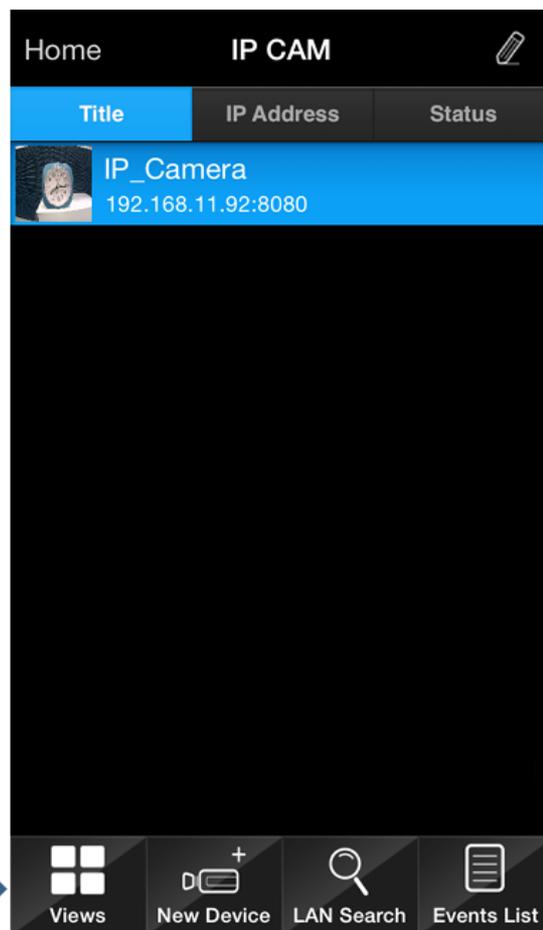
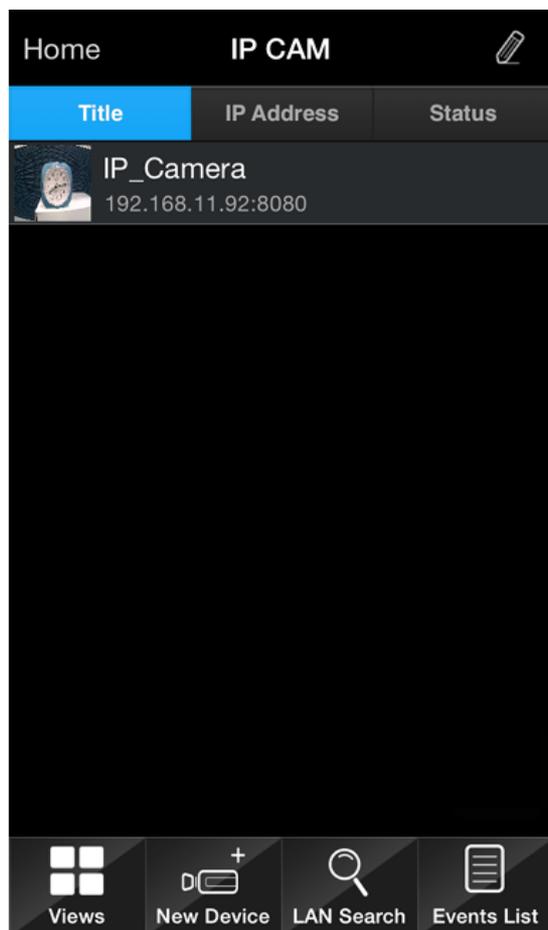


をタップしてリストから削除します。

アイテムリスト

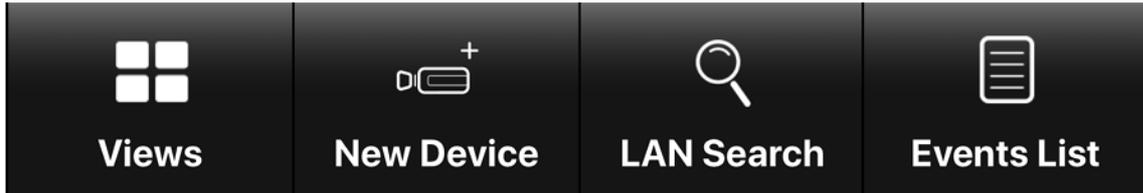
リストに表示される各項目は選択可能なオンラインデバイスであり、実行後にさらに多くのオプションが表示されます。

[隠しコマンド](#)を実行するにはこのページに留まってください。そうでない場合は、オンラインデバイスをタップして選択した[ライブ動画](#)を次のレイヤーで表示できる画面に進むことができます。



下部パネル

IPmotionの操作方法については、[下部パネル](#)を参照してください。



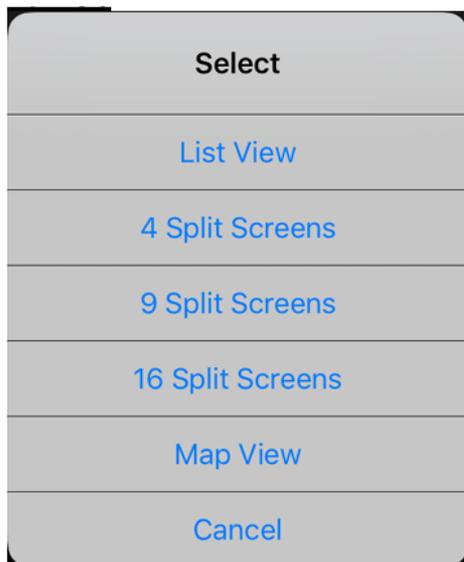
ビュー



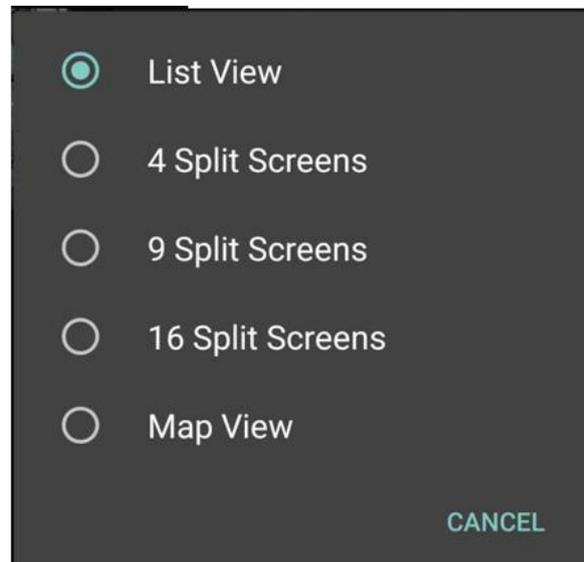
[リスト表示](#)/[4分割画面](#)/[9分割画面](#)/[16分割画面](#)/[マップ表示](#)モードを切り替えて
[ライブビデオ](#)を視聴します。

* NVRの場合、[ビュー](#)オプションは、接続を通じてIPカメラがNVRに割り当てられた場合にのみ使用可能になります。

iOS向け

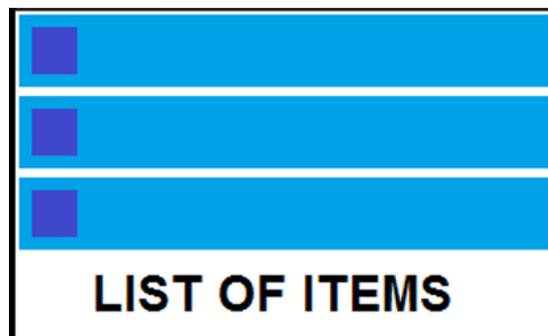


Android向け



リスト表示

同じLAN内で見つかったオンラインデバイスを[アイテムリスト](#)に表示するデフォルトのビュー。



Home		IP CAM	
Title	IP Address	Status	
 904 HQC-3CKDB PM 192.168.11.80:80			
 IP_Camera 192.168.11.158:80			
 IP_Camera 79KDS 192.168.11.115:80			

 Views	 New Device	 LAN Search	 Push Video List
--	---	---	--

分割画面

オンラインデバイスが接続されると、接続されたオンラインデバイスを通じて監視ビデオをライブで視聴できるようになります。

4つの分割画面

DEVICE 1	DEVICE 2
DEVICE 3	DEVICE 4

9つの分割画面

DEVICE 1	DEVICE 2	DEVICE 3
DEVICE 4	DEVICE 5	DEVICE 6
DEVICE 7	DEVICE 8	DEVICE 9

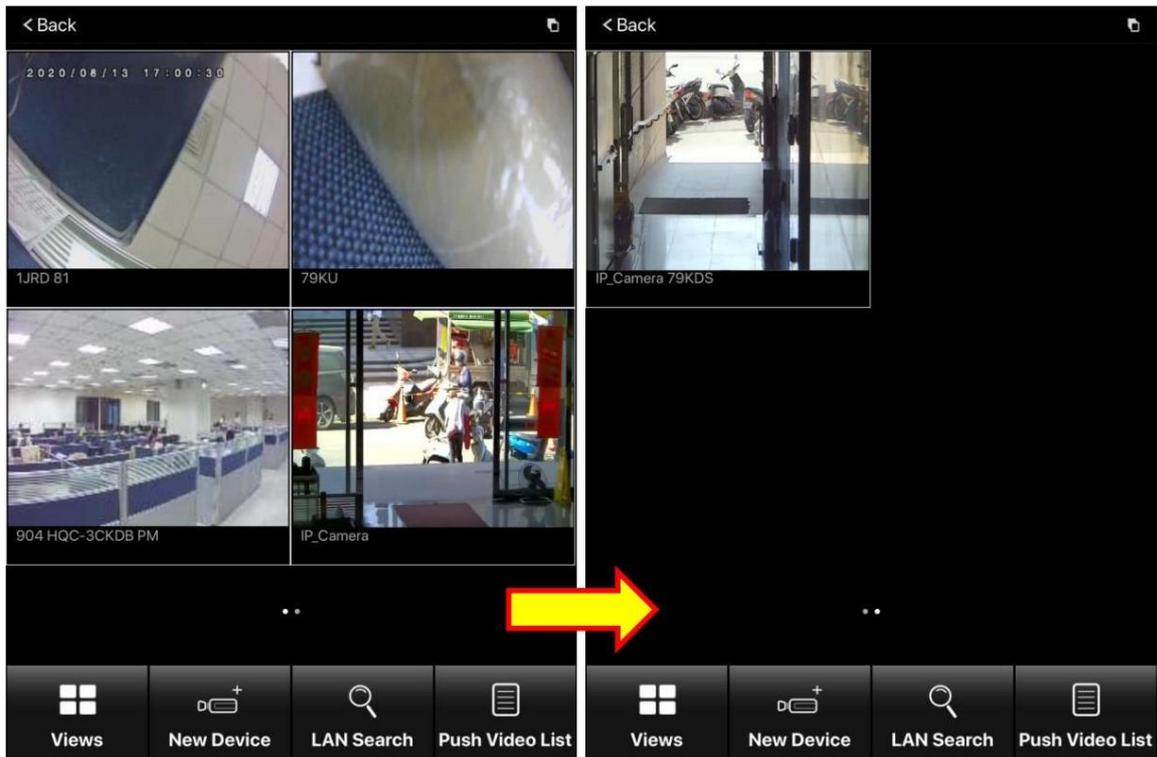
16分割画面

DEVICE 1	DEVICE 2	DEVICE 3	DEVICE 4
DEVICE 5	DEVICE 6	DEVICE 7	DEVICE 8
DEVICE 9	DEVICE 10	DEVICE 11	DEVICE 12
DEVICE 13	DEVICE 14	DEVICE 15	DEVICE 16

複数のオンラインデバイスが接続されている場合、すべての[ライブビデオ](#)を4,9、または16個に分割して1つの画面に表示できます。

インターフェース制御

指で画面をスライドして次のページに入り、最初の分割に収まらなかった他の[ライブビデオ](#)の続きを見ることができます。

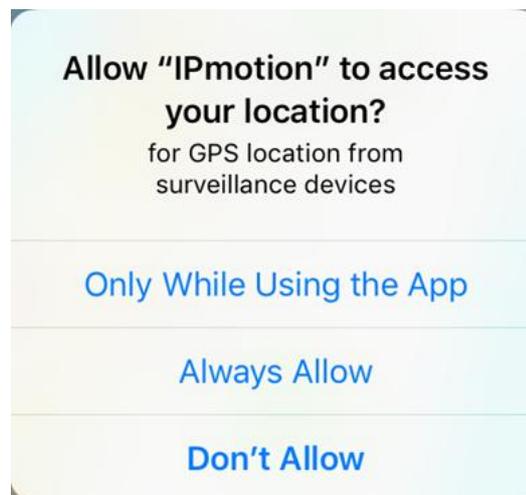


をタップして[自動再生](#)を実行します。

マップビュー

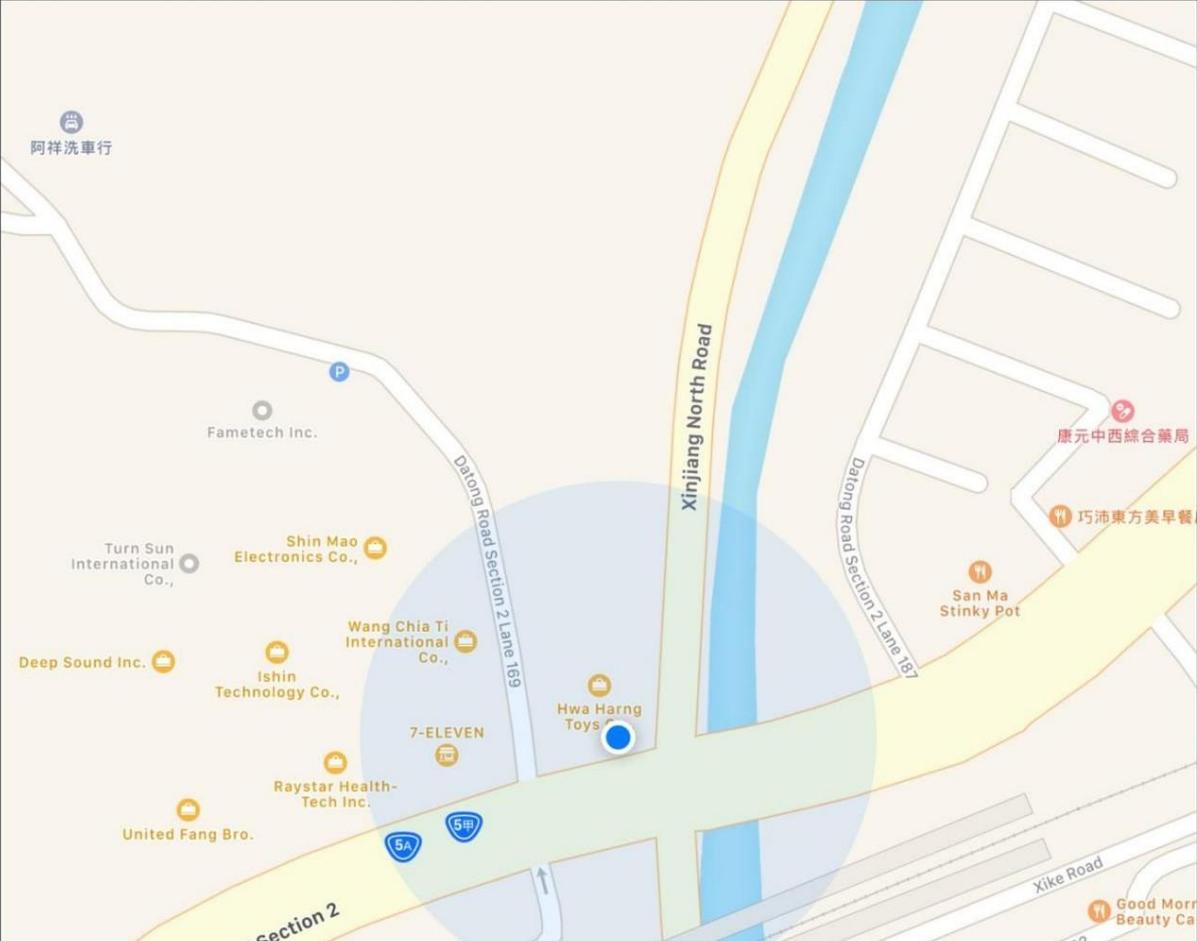
ユーザーは、オンラインデバイスが配置されている場所を示すマップを設定できます。

マップビューを選択すると、IPmotion アプリを通じてモバイル デバイスの位置情報サービスを承認するよう求められます。



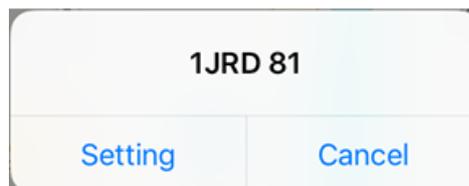
許可を与えると、以下のようにモバイルデバイスの場所が地図上に表示されます。

← IP CAM
↻
📍
☰

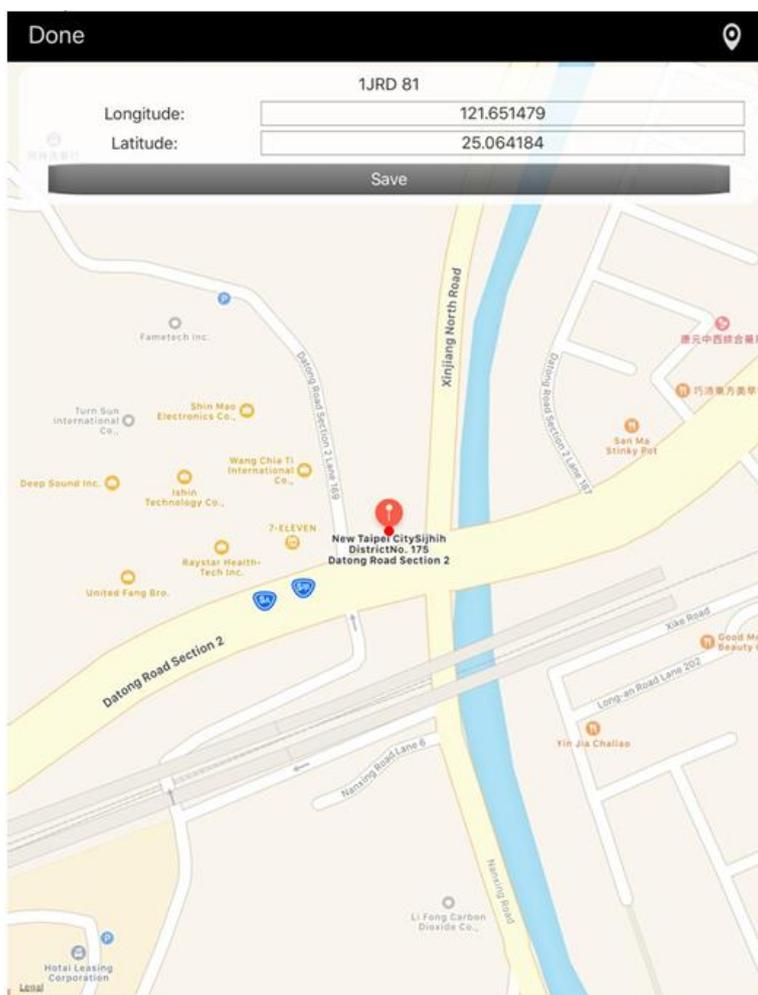


	1JRD 81 192.168.1.81	
	79KU 192.168.1.101	
	904 HQC-3CKDB PM 192.168.11.80	
	IP_Camera 192.168.11.158	
	IP_Camera 79KDS 192.168.11.115	

オンラインデバイスを選択し  をタップして、マップ上に配置可能なアイコンとして有効にします。
 選択したデバイスの名前が表示されたウィンドウがポップアップで表示されます。
 「設定」をタップして確定するか、「キャンセル」をタップして破棄してください。



設定が確認されると、選択したオンラインデバイスの位置の詳細を示すウィンドウがモバイルデバイス画面の上部に表示されます。



これで、オンラインデバイスを地図上の任意の場所にアイコンとして配置できるようになりました。
 モバイル端末画面で [マップビューをフリック](#) します。この操作を破棄するには「完了」をタップし、
 選択したオンラインデバイスの位置を割り当てるには「保存」をタップします。



をタップして更新します。



をタップしてモバイルデバイスの初期位置に戻ります。



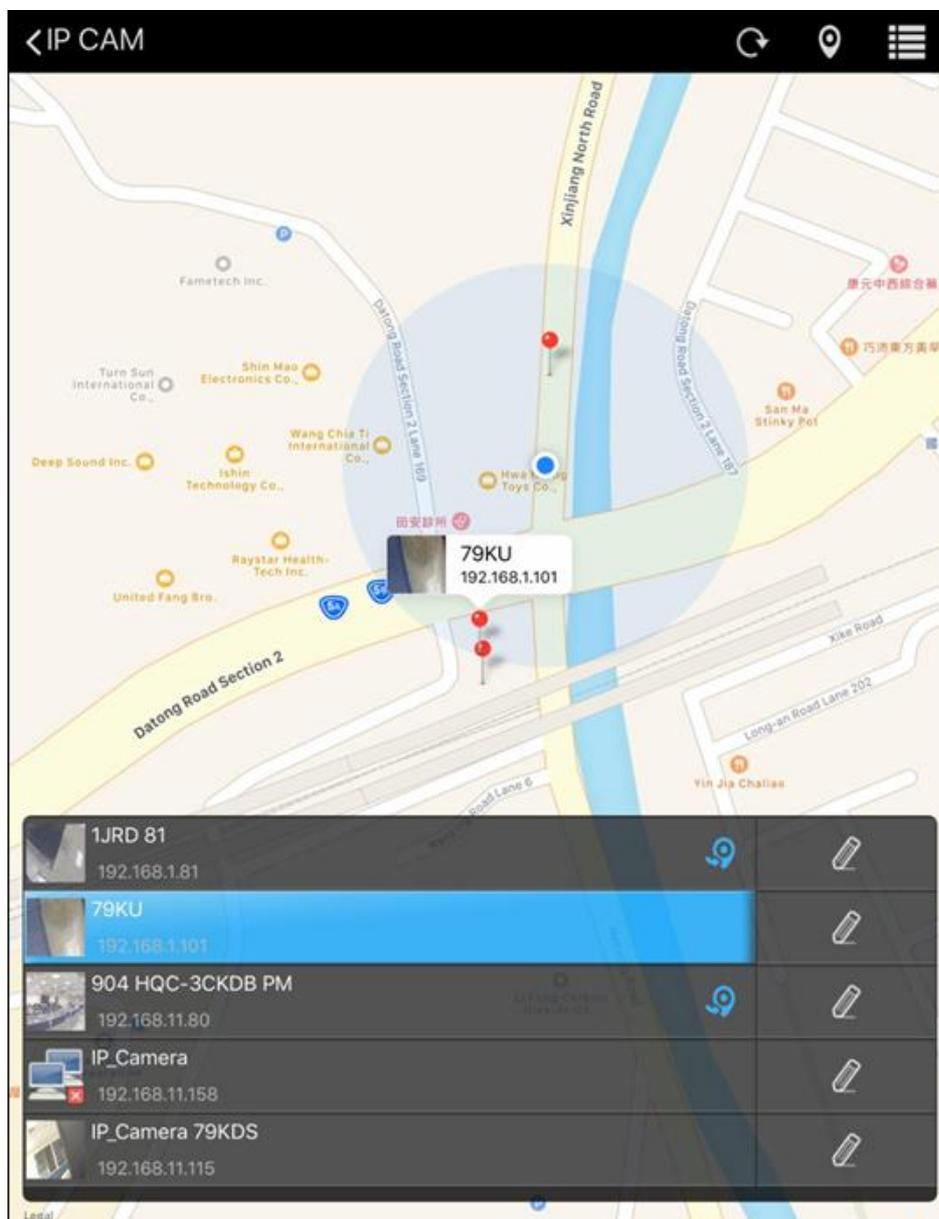
をタップしてオンラインのデバイスのリストを表示します。キャンセルするには再度  をタップしてください。



をデバイスのリスト内でタップして、選択したオンラインデバイスの位置を変更します。



をデバイスのリスト内タップしてでオンラインデバイスの位置を強調表示します。



新しいデバイス



新しいオンラインデバイスを追加するには、「新しいデバイス」アイコンをタップします。
「新しいデバイス」ページに入ると、下部パネル(iOS)または上部パネル(Android)に3つのアイコンが表示されます。

iOS



アンドロイド

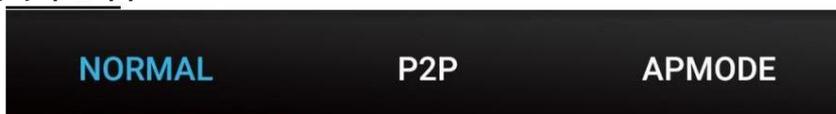


下部パネル

iOS



アンドロイド



各アイコンは、オンラインデバイスとの接続を確立するための具体的な方法を表しています。

[「新しいオンラインデバイスの追加」](#)の説明をご覧ください。

LAN検索



タップすると、同じ LAN 内のデバイスの検索が開始されます。
次に、オンラインのすべてのデバイスがリストされているページが表示されます。

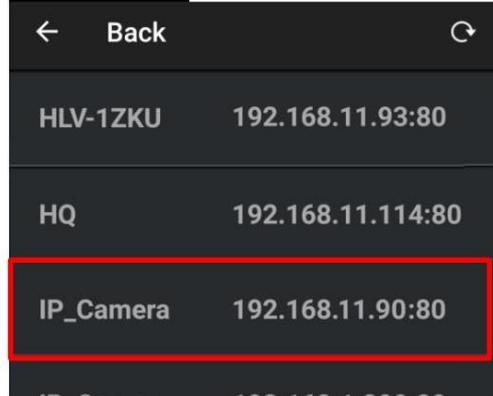


をタップして再度検索を開始します。

iOS向け



Android向け



リストの任意の項目をタップすると、デバイスを編集できるページに移動します。

Back

をタップして前の画面に戻ります。



注意：この操作は、モバイルデバイスがWi-Fiネットワークに接続されている場合にのみ機能します。
3Gまたは4Gの環境では機能しません。

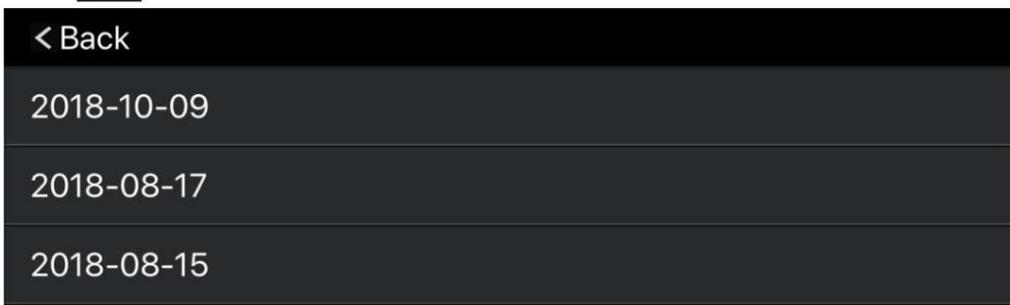
イベントリスト



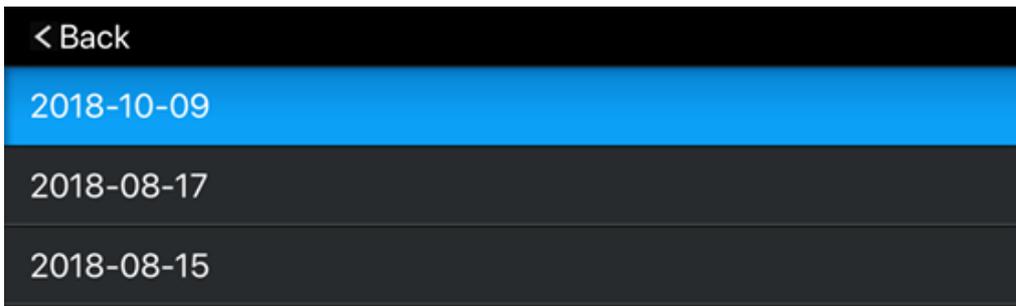
イベントリストを呼び出します。



アイコンをタップすると、異なる日付に発生したイベントのリストが表示されます。

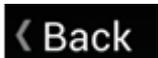


特定のイベントをタップすると[再生](#)ページに移動し、そのイベントの[再生](#)ビデオを視聴できます。



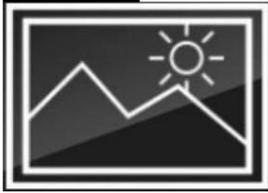
注：IPmotionはインストール後に発生したすべてのイベントの履歴を保存しますが、すべてのビデオが見つかるとは限りません。

ビデオがSDカードから既に削除されている場合は何も表示されず、ビデオはSDカード/HDDに保存されていません。



ボタンをタップして前の画面に戻ります。

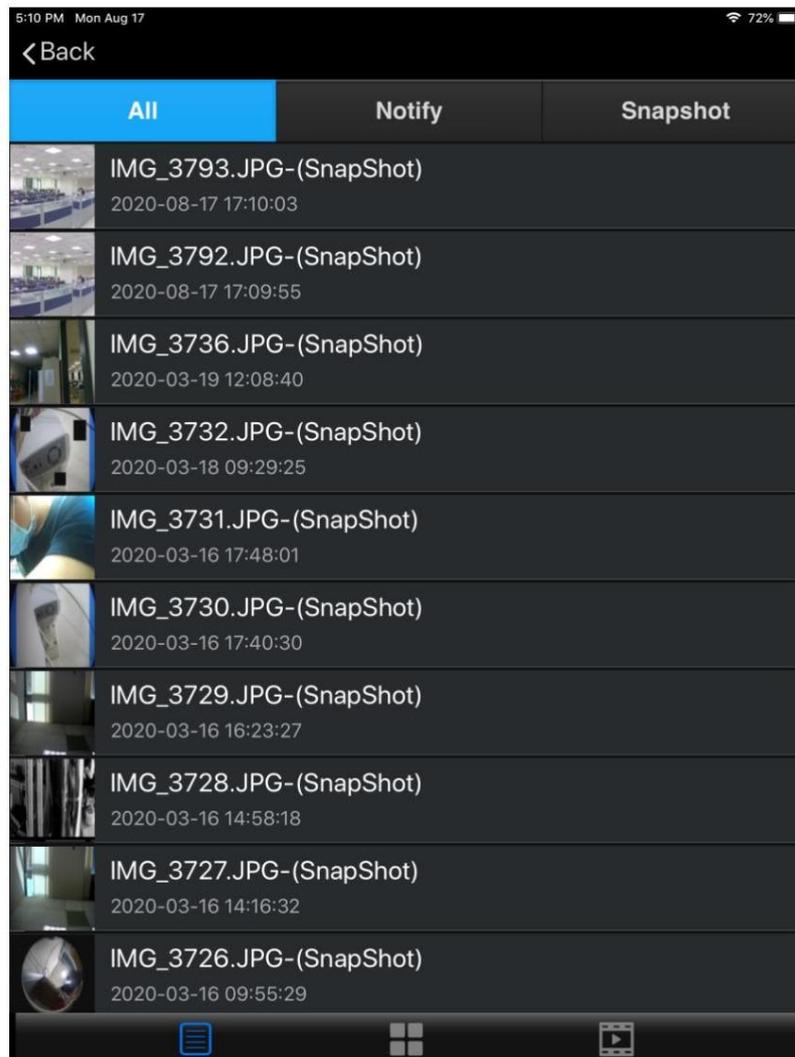
アルバム



アルバムを選択すると、IPmotionアプリを通じてモバイルデバイスの写真からのデータアクセスを許可するように求められます。



許可を与えると、アルバムページに移動します。



トップパネル

このカテゴリーをタップすると全ての画像データを閲覧できます。



このカテゴリーをタップすると、通知画像データが表示されます。通知画像は、イベントが発生すると自動的に作成されます。この機能は**設定**で有効にする必要があります。

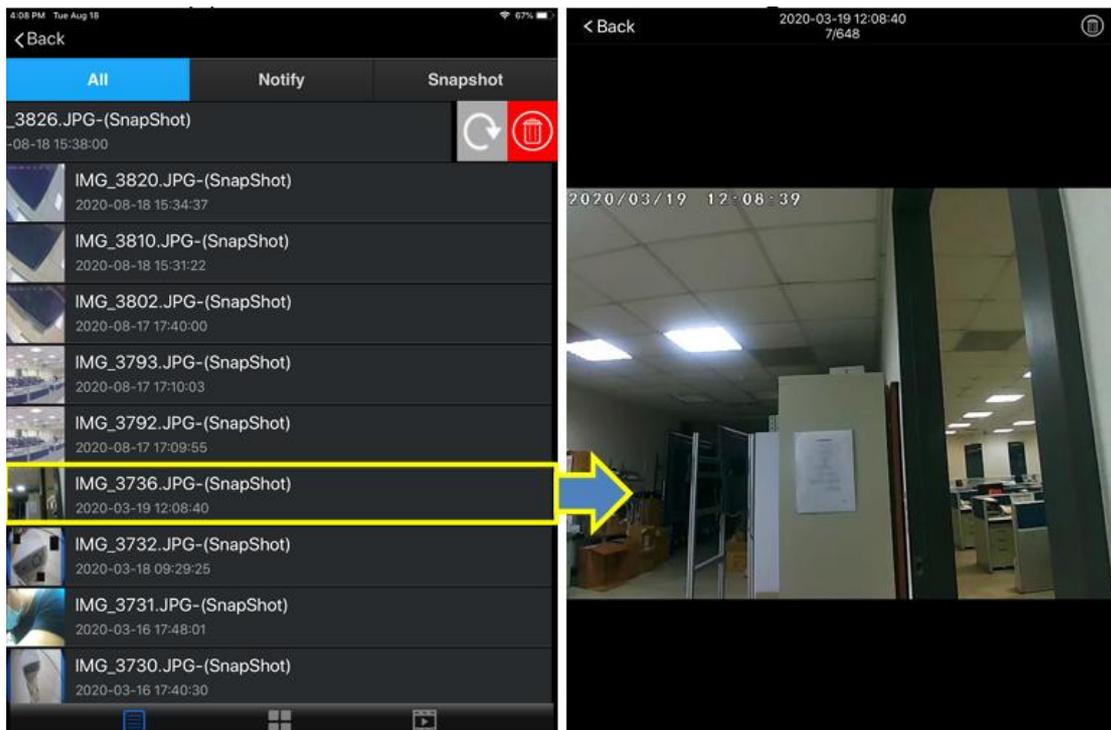


このカテゴリで録画された**スナップショット**画像データを表示します。**スナップショット**は、NVRまたはIP CAMのコントロールパネルから**スナップショット**コマンドを実行して、ユーザーが現在の監視画面を手動で撮影したときに作成されます。



アイテムリスト

リストに表示される各項目は選択可能な画像データです。



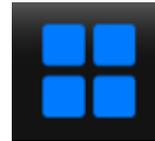
隠しコマンドを実行したり、画像データをタップしてハイライト表示し、次のレイヤーに進んで画像をより大きなスケールで表示したりすることができます。

下部パネル

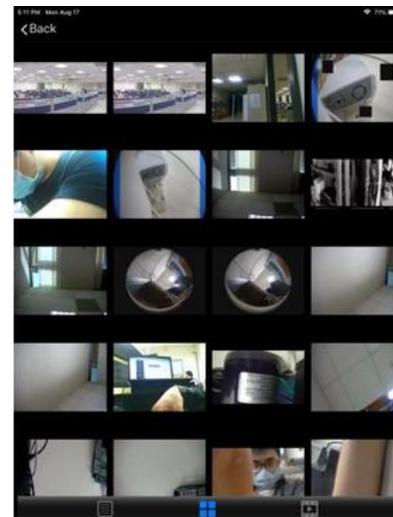
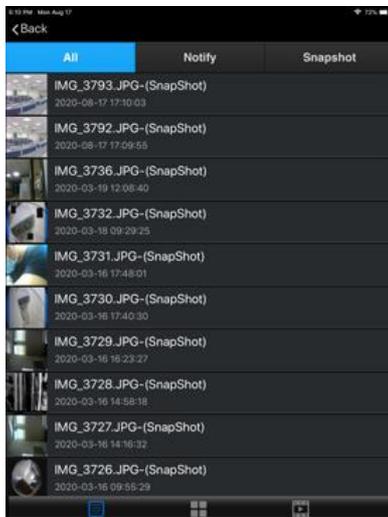
下部パネルの各アイコンをタップすると、画像データの様々な表示形式を参照できます。[リストビュー](#)と[グリッドビュー](#)のいずれかのサムネイルをタップすると、通常画面で画像全体が表示されます。[プッシュビデオ](#)操作を開始した後、モーションイベントが発生すると、ビデオファイルは[ビデオリスト](#)に保存されます。



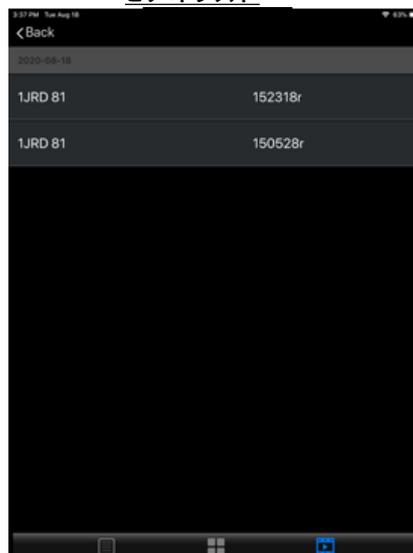
リスト表示



グリッドビュー



ビデオリスト



設定



さまざまな操作の設定を調整できます。

< Back

Slider Sec	<input type="text" value="10"/>
Schedule Snapshot Display Sec	<input type="text" value="5"/>
Backup Devices	<input type="button" value="export"/> <input type="button" value="import"/>
Border Color	<input type="text" value="White"/>

スライダー秒

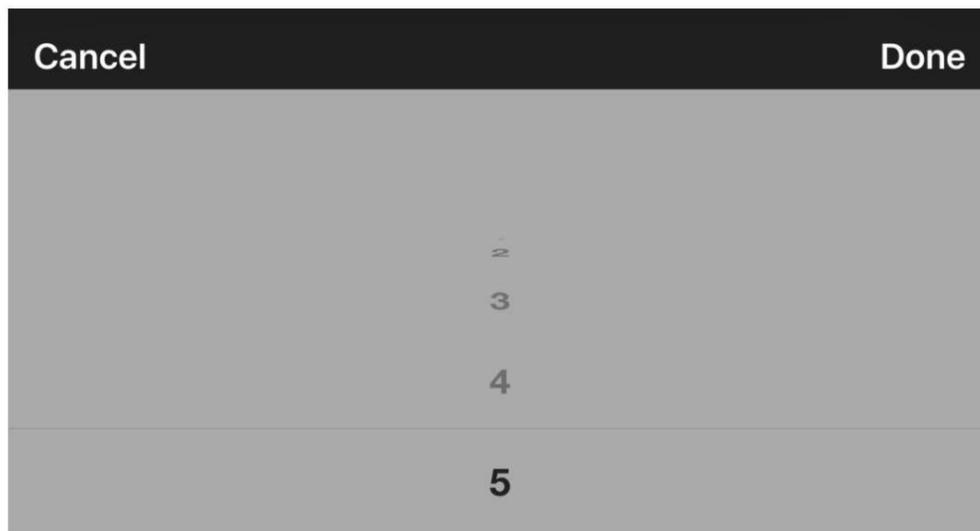
[自動再生](#)の継続時間を指定します。指定できる値は、10秒、15秒、30秒、45秒、60秒です。

Cancel	Done
10	
15	
30	
45	

変更を完了するには「完了」をタップします。変更を破棄するには「キャンセル」をタップします。

スナップショット表示秒のスケジュール

事前に設定したタイムテーブルスケジュールに従って、接続されたIPカメラを[スナップショット](#)の撮影に割り当てることができます。

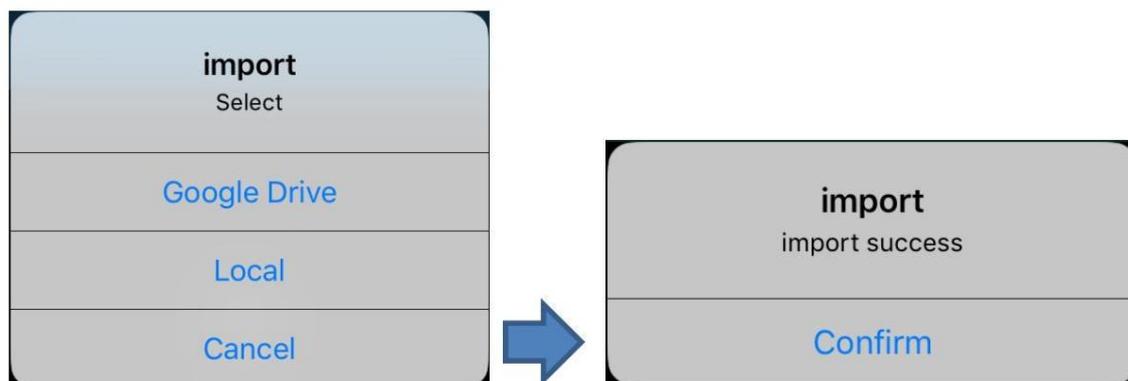


変更を完了するには「完了」をタップします。変更を破棄するには「キャンセル」をタップします。

バックアップデバイス

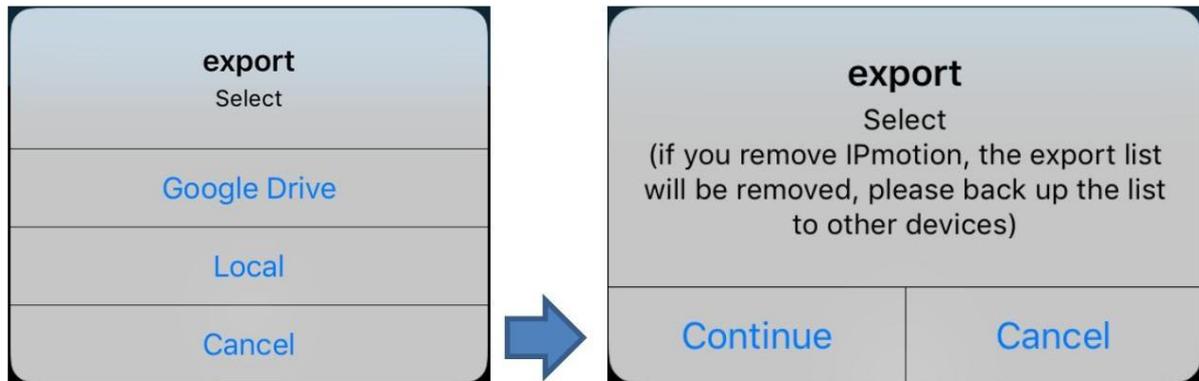
接続されたオンラインデバイスによって作成された画像データの「インポート/エクスポート」ソースを選択します。

「インポート」を選択すると、割り当て可能な様々なソースを示すミニウィンドが表示されます。「ローカル」を選択すると、接続されたオンラインデバイスに最初にインストールされたメモリカードに画像データが保存されます。

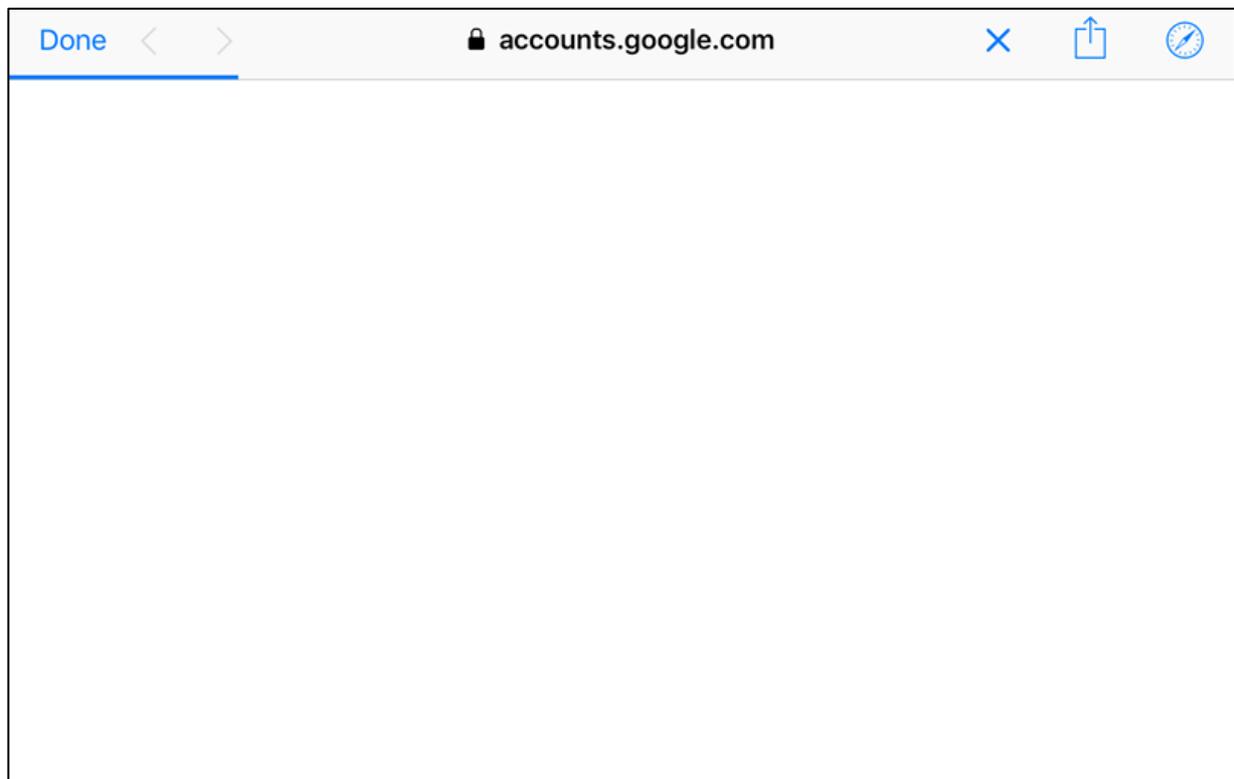


「エクスポート」を選択すると、割り当て可能な様々なソースを示すミニウィンドが表示されます。

「ローカル」を選択すると、接続されたオンラインデバイスに最初にインストールされたメモリカードから画像データがアップロードされます。



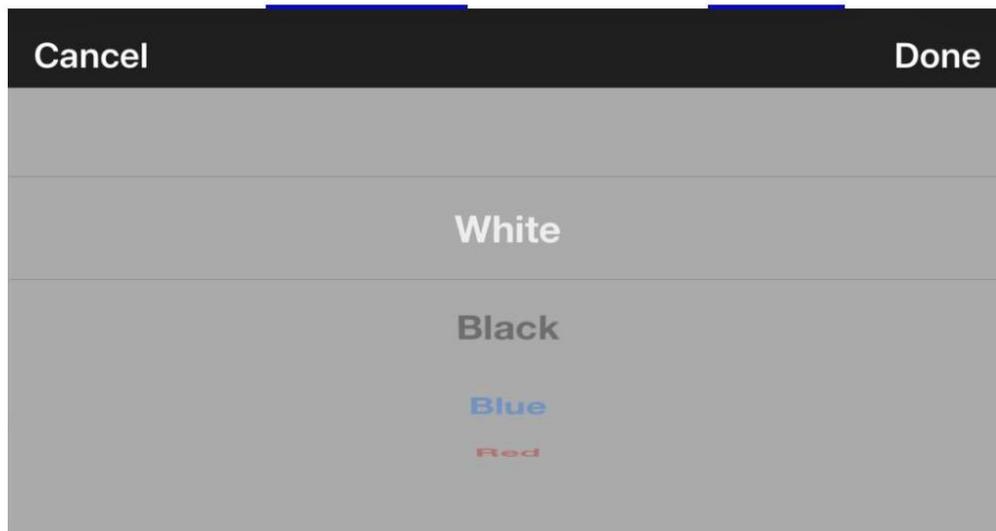
Googleドライブを選択して、接続されたオンラインデバイスに最初にインストールされたメモリカード内の画像データを保存/アップロードすると、モバイルデバイスは自動的に[Googleドライブ](#)のウェブページに誘導します。。



[バックアップ](#)操作を開始する前に、[Google ドライブ](#)にサインインする必要があります。まだGoogleのユーザーでない場合は、[オンライン登録](#)が必要です。まず Google アカウントのユーザーとして[サインイン](#)する必要があります。

境界線の色

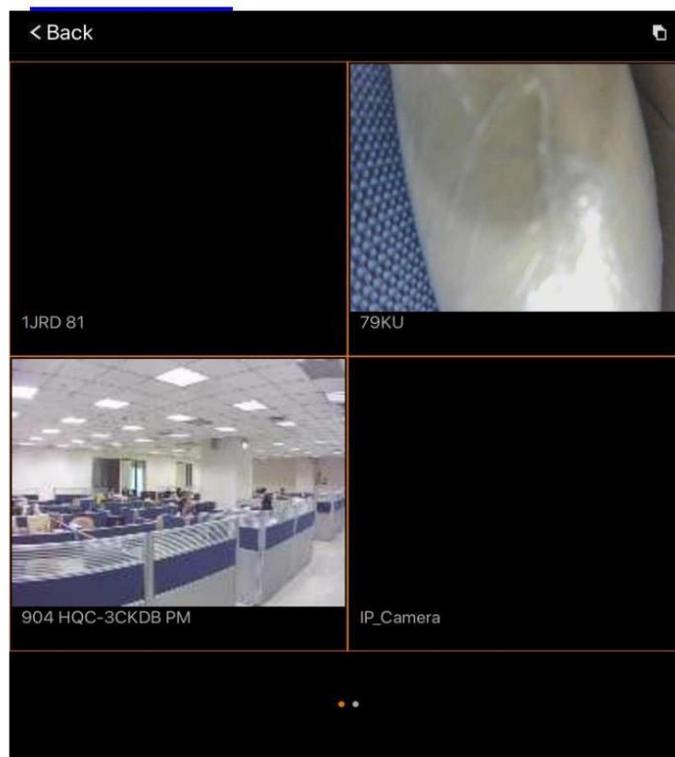
白、黒、青、赤、緑、黄、オレンジ、ピンクから割り当て、[リスト表示](#) 操作中の[分割画面](#)の境界線の表示色を割り当てます。



色を割り当てて、「戻る」をタップし、現在のページを終了します。



[分割画面](#)に移動し、境界線の色の変化を確認します。



オペレーション

オンラインデバイスに接続



か



をタップして [NVR および IP CAM](#) ページに入ります。

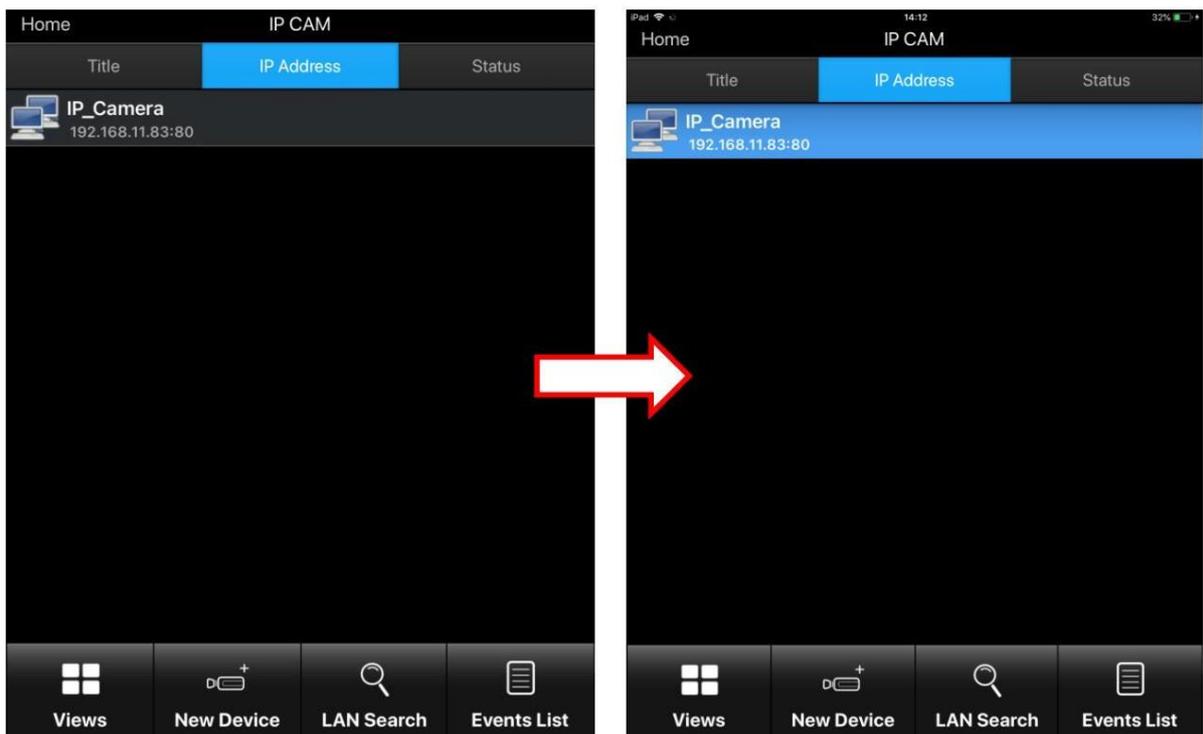


をタップしてネットワークデバイスのIDの検索を開始します。



上記の画像を例にすると、見つかったデバイス名は **IP_Camera** のようです。

「<戻る」をタップして **IP CAM/NVR**ページに戻ります。見つかったデバイスが項目リストに表示されます。

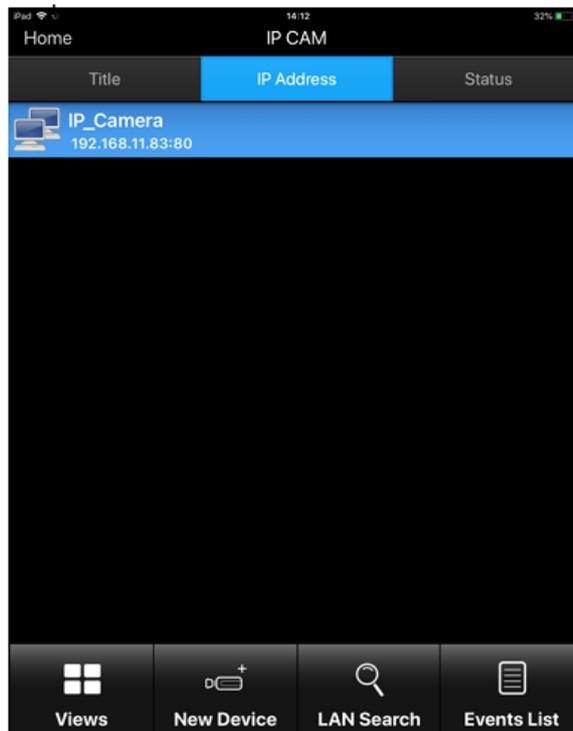


デバイス名 (**IP_Camera**) をタップして次のページに進みます。

アカウントとパスワードの両方に「admin」と入力し、「保存」をタップして設定を保存します。



接続が成功したら、もう一度<Backをタップして [NVR & IP CAM](#) ページに戻り、デバイス名をタップします。



その後、[ライブ操作](#)ページに移動します。

新しいオンラインデバイスの追加



または



をタップして [NVR](#) および [IP CAM](#) ページに移動します。



をタップして [新しいデバイスページ](#) に入り、[下部パネル](#) で [通常モード](#) や [P2Pモード](#) を選択するためのアイコンを見ることができます。および [WiFi \(AP\) モード](#) を使用して、オンラインデバイスとの接続を確立します。

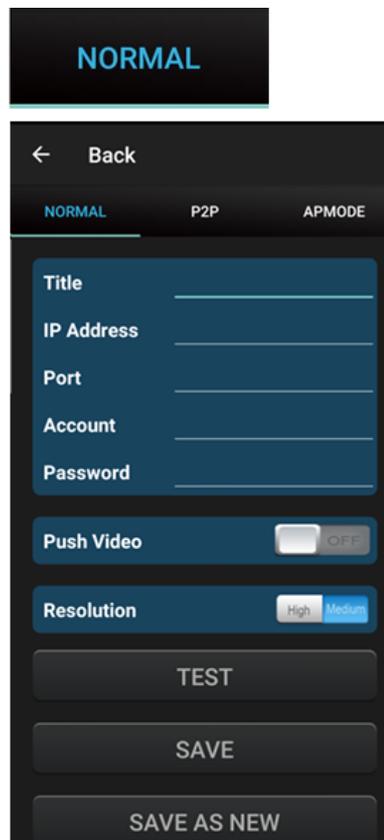
通常モード

デバイスの情報を入力することで、オンラインデバイスに接続します。IPMotionアプリが参照するための [LAN検索](#) 操作は行われなため、すべての情報は空白として表示されます。

iOS



アンドロイド



NVRまたはIPカメラを接続するために必要なすべての情報を入力します。

「保存」をタップして設定を保存します。接続が成功したら、「<戻る」をもう一度タップして [NVRとIPカメラ](#) のページに戻り、デバイス名をタップします。

詳細な手順については、「[オンライン デバイスとの接続](#)」を参照してください。

P2Pモード

オンライン デバイスのポイントツーポイント接続を設定します。

iOS



アンドロイド



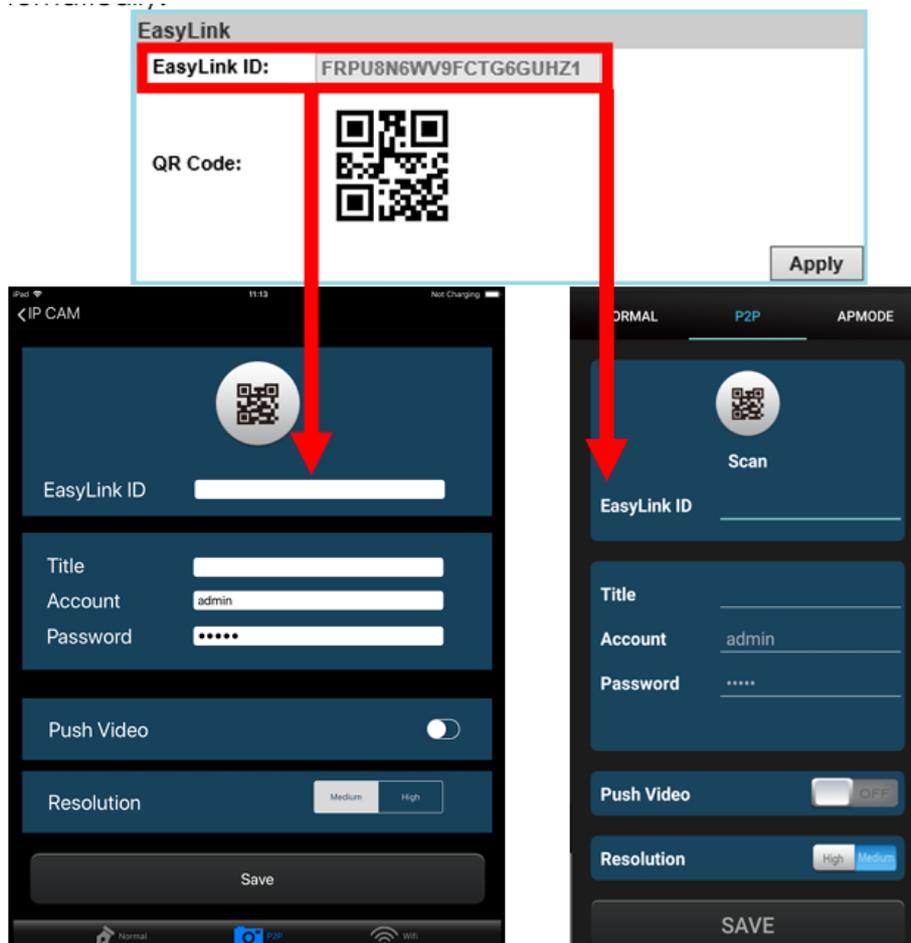
EasyLink IDを使用してログインする

[IP Motionアプリ](#)をモバイルデバイスにインストールすると、EasyLinkにアクセスできるようになります。

EasyLinkを使用すると、[通常モード](#)でネットワークカメラを探すことなく、モバイルデバイスからネットワークカメラを操作できます。

モバイルデバイスにはQRコードスキャナーアプリがインストールされている必要があります。

現在のIPカメラのWebブラウザからEasyLink ID列にコピーしたテキストを入力すると、自動的にIPカメラにログインできるようになります。

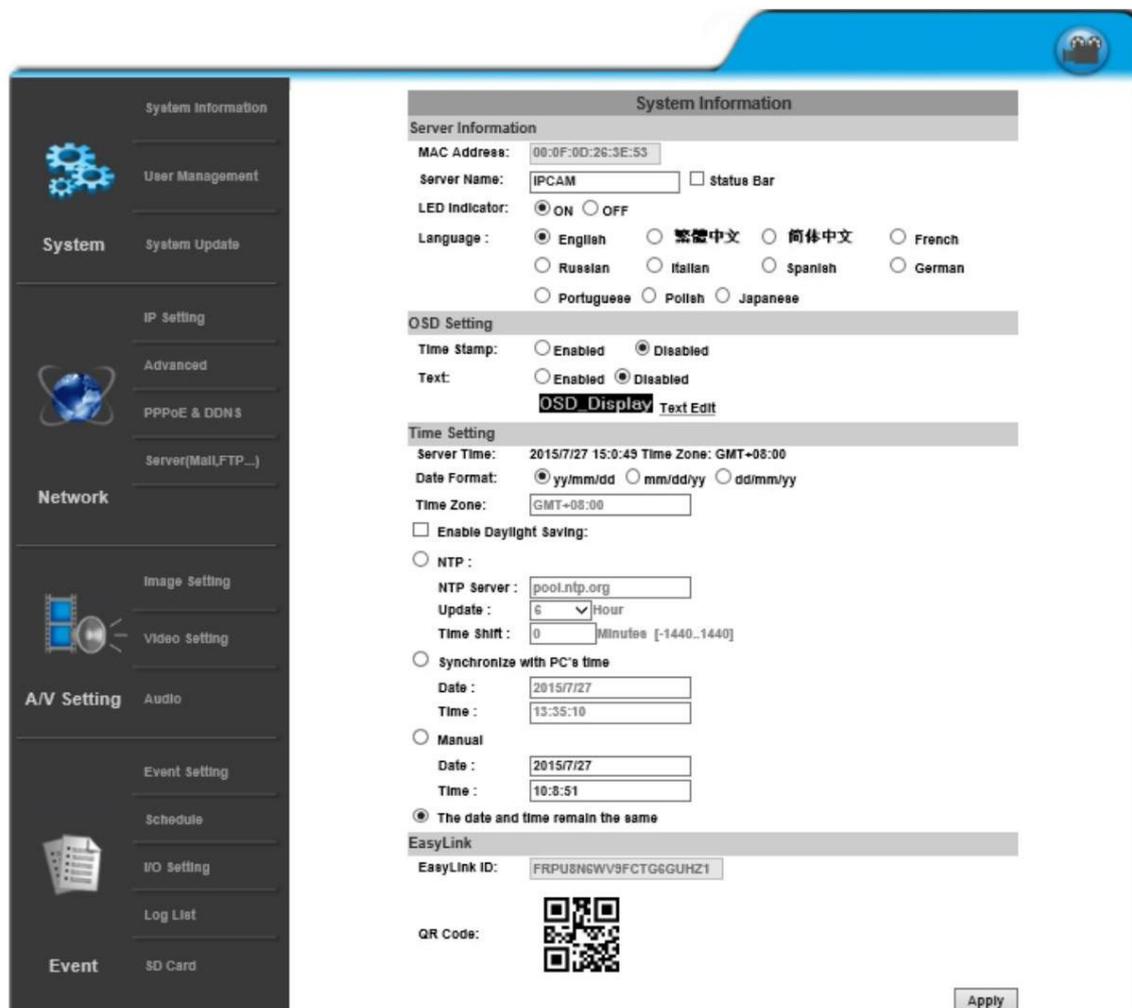


EasyLink QRコードをスキャンしてログイン

どちらの場合でも、QRコードをスキャンするだけで、IPMotionアプリからIPカメラにログインできます。



まず、モバイルデバイスにQRコードの読み取りをサポートするソフトウェアが装備されている必要があります。



まず、IP カメラがコンピューターに接続されていることを確認してください。

インターネット Web ブラウザーでカメラにアクセスすると、下部にEasyLinkメニューが表示されます。

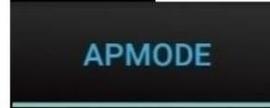
Wi-Fi (AP)モード

Wi-Fi サービスを介してオンライン デバイスとの接続を設定します。

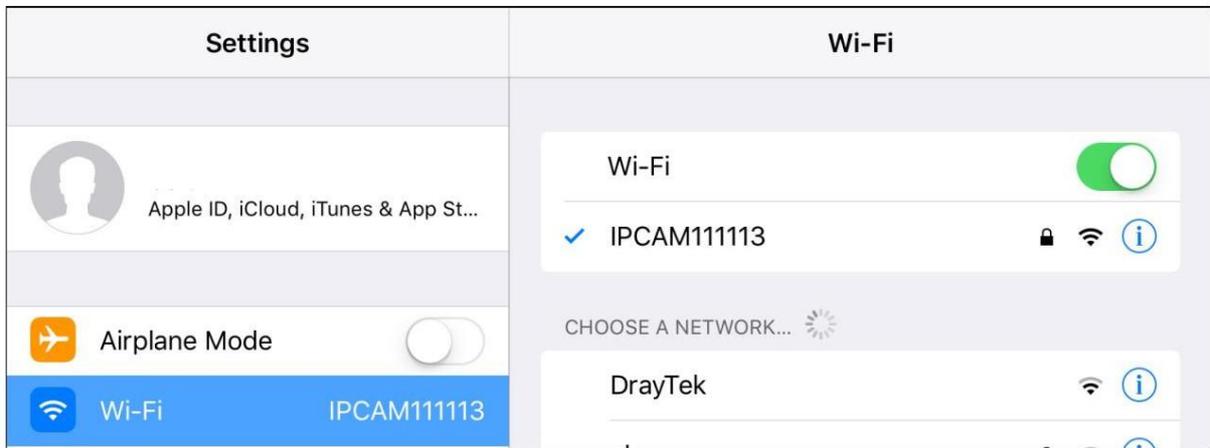
iOS



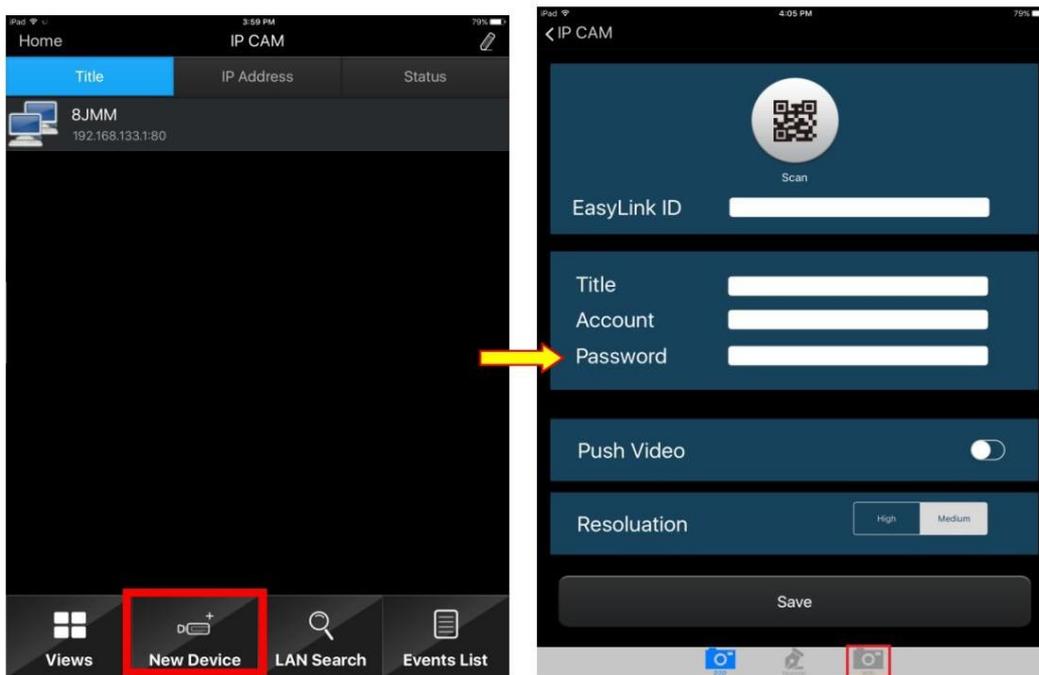
アンドロイド



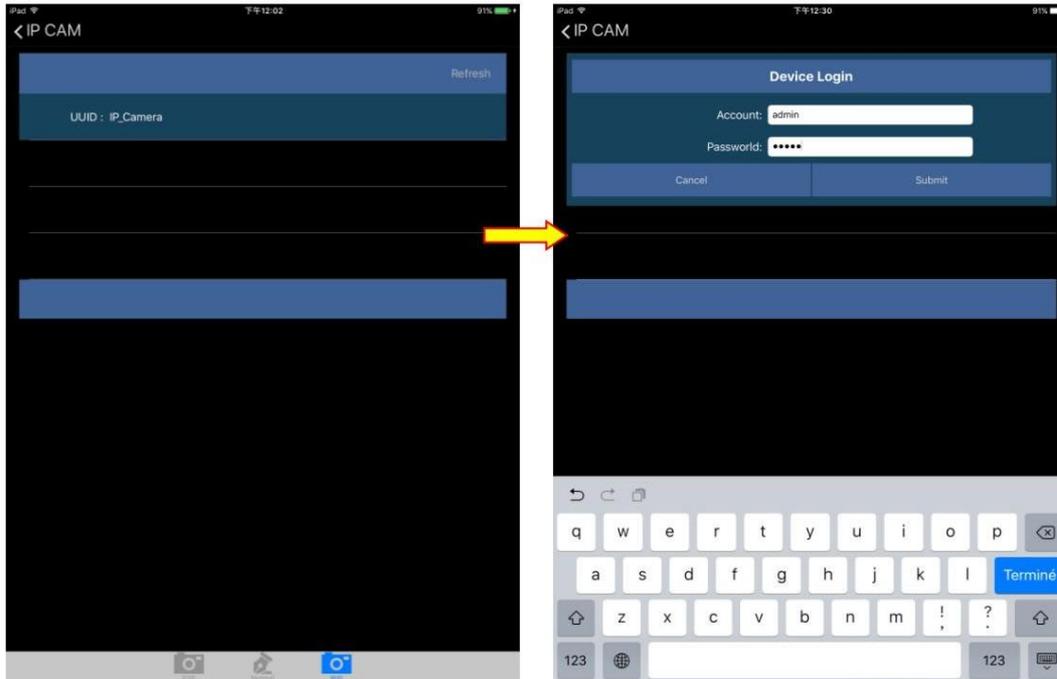
IPMotionでWi-Fi操作を開始する前に、IPカメラと同じLANを共有するルーターを介して無線接続を確立する必要があります。無線ネットワークはSSIDを使用して設定できます。Wi-FiサービスでSSIDを検索し、モバイルデバイスに接続してください。



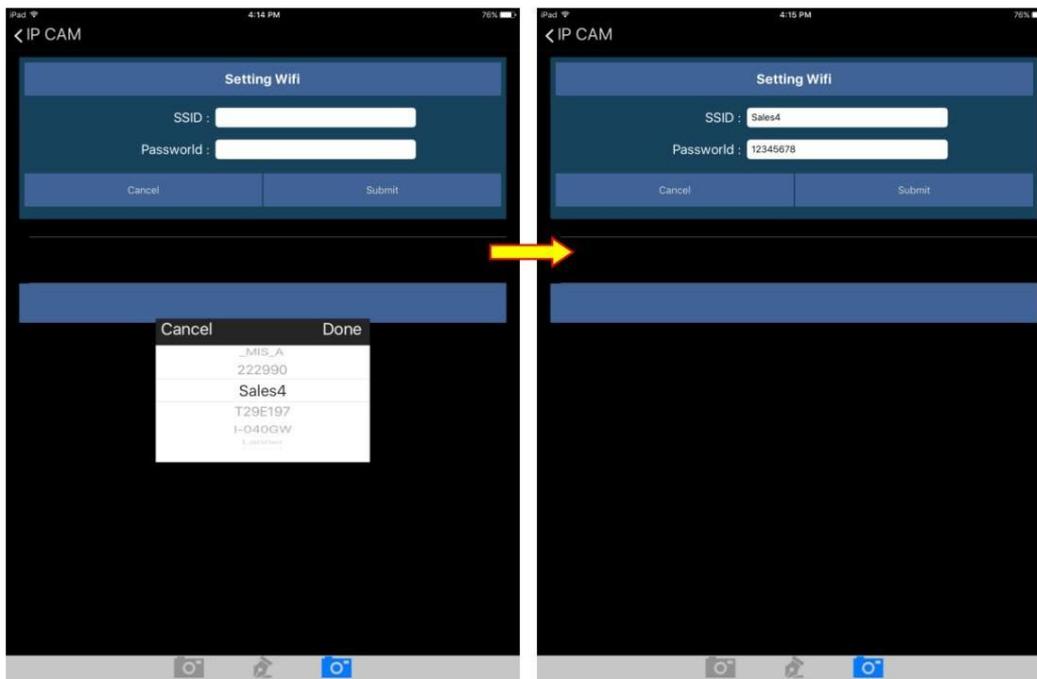
SSIDにアクセスするためのパスワードを入力します。接続が確立されたら、IPmotionアプリを開き、「新しいデバイス」をタップして、Wi-Fiアイコンをタップしてください。



先ほど入力したSSIDと同じSSIDがWi-Fiページに表示されます。SSIDをタップし、必要なアカウント名とパスワードを入力してアクセスしてください。



オンラインで見つけたルーターを選択するよう求められます。接続したいルーターをタップし、ルーターのパスワードを入力して「送信」をタップします。これでデバイスが接続され、操作できるようになります。



この操作をキャンセルするには、ミニウィンドウ以外の場所をタッチします。
 ※Androidユーザーの方は、同じ機能についてはiOSバージョンをご参照ください。

ライブオペレーション

IP CAMライブビュー

リスト上の表示アイコンをタップしてライブビューページに入ります。

Home	IP CAM	
Title	IP Address	Status
 IP_Camera 192.168.11.83:80		



iOS



アンドロイド



各アイコンは、実行するオプションまたは操作を表します。

どちらのシステムもアイコンはほぼ同じですが、異なるアイコンについては以下に説明します。

トップパネル

iOS



 **Back** をタップして前のページに戻ります。

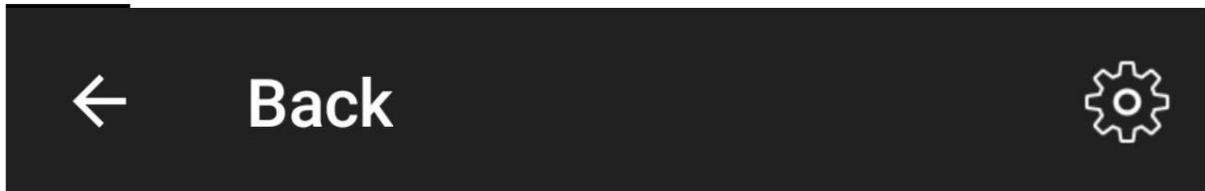


をタップして**自動再生**モードを開始します。



をタップして編集ページに入ります。

アンドロイド



をタップして前のページに戻ります。



をタップすると追加メニューが開きます。

「編集」をタップして**編集ページ**に入ります。

自動再生モードを開始するには、「**自動再生**」をタップします。

Edit

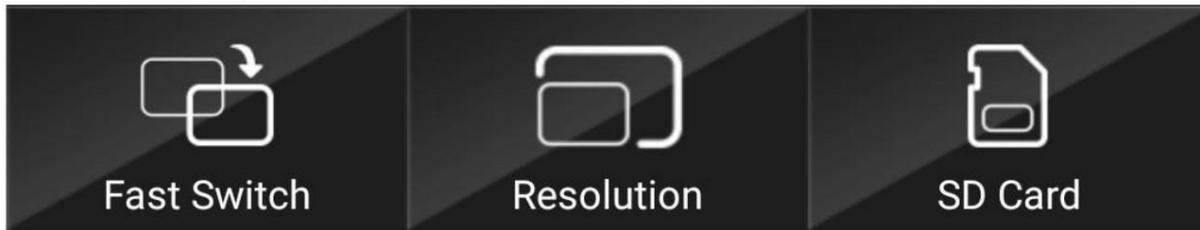
Auto Play

コントロールパネル

パネルには、ユーザーがさまざまな操作を実行するためのさまざまなボタンがあります。

	<p>緊急録画を開始します。 SDカードに記録された短い動画が、デバイスにインストールされます。</p>
	<p>デバイスからのチャットを有効化 / 無効化にします。</p>
	<p>デバイスからオーディオオプションを有効化 / 無効化します。</p>
	<p>撮影したすべてのスナップショット画像は、直接アルバムに保存されます</p>
	<p>リレー状態を変更する：ON/OFF</p>
	<p>ズームコントロール：PTZコントロールを有効 / 無効にする（PTZカメラ接続時のみ表示されます）</p>

下部パネル

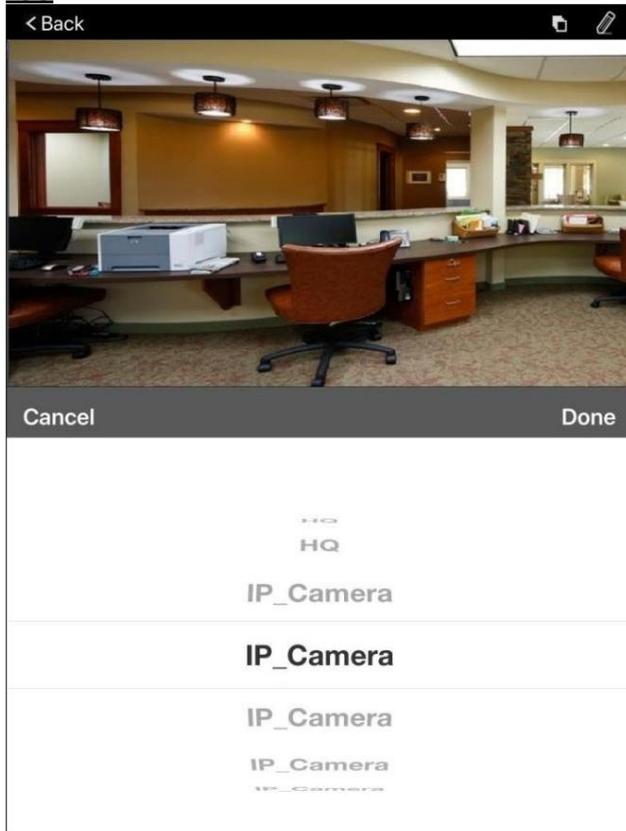


高速スイッチ

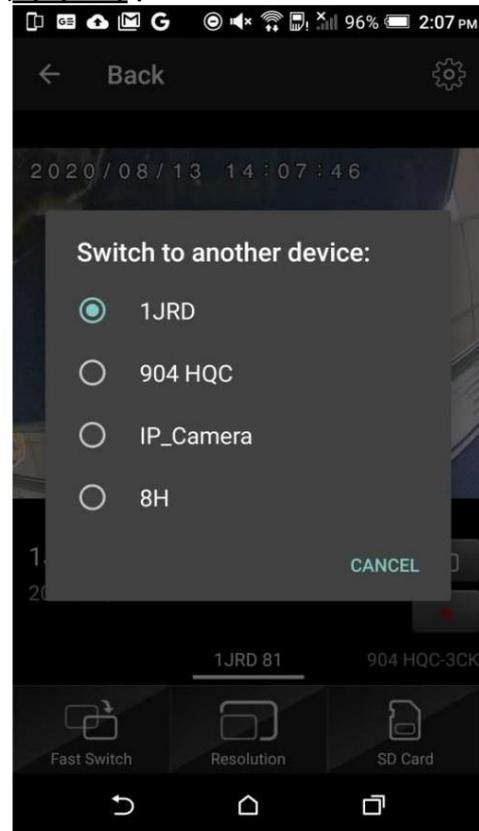
現在のライブ ビューを、接続中の別のライブ ビューに切り替えます。

アイコンをタップして開始します。以下の例のようにミニウィンドウが表示されます。

iOS



アンドロイド



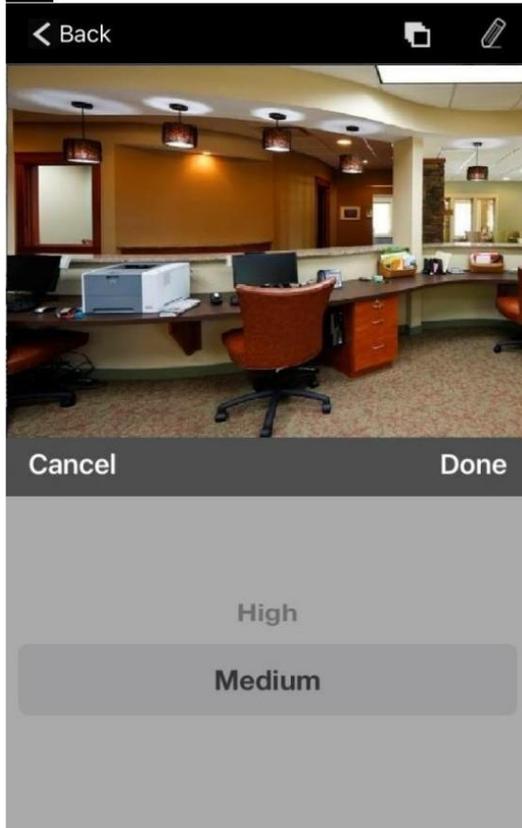
iOS：項目リストの横を長押しすると、リストを上下に移動できます。リストからカメラのタイトルをタップして選択すると、そのライブ画面が表示されます。「キャンセル」をタップすると、現在のモードを終了できます。

Android：リストからカメラデバイスの任意のタイトルをタップして選択し、特定のライブ スクリーンに入るか、[キャンセル]をタップして現在のモードを終了します。

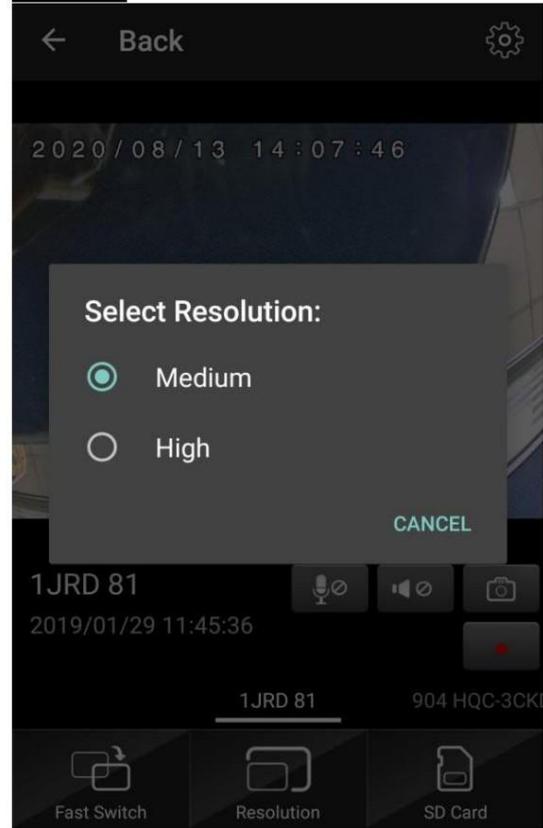
解像度

ライブビューの解像度を中/高に変更します。アイコンをタップして開始してください。

iOS

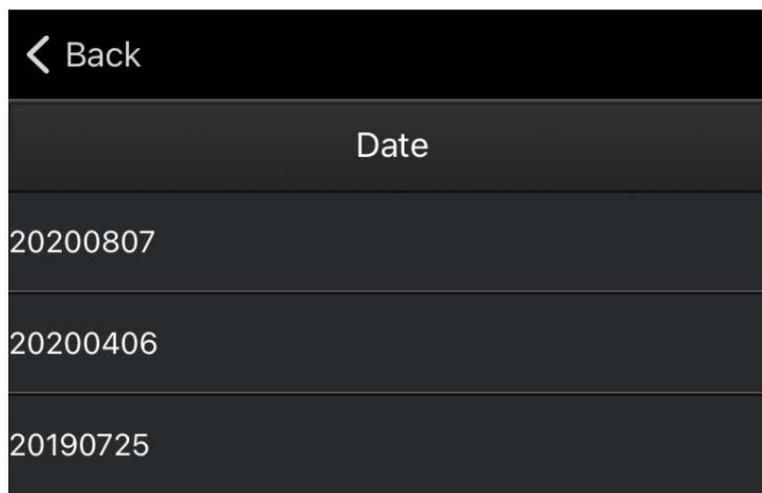


アンドロイド



SDカード

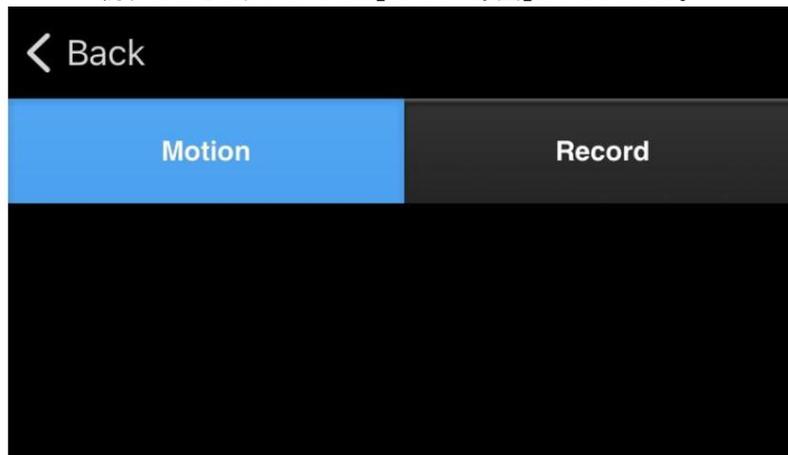
SDカード内のファイルを表示します。アイコンをタップして開始します。IPカメラ内でSDカードのデータを読み取る
ことができる項目のリストが表示されます。



メイン画面に戻るには、<戻るまたは ← ボタンをタップしてください。

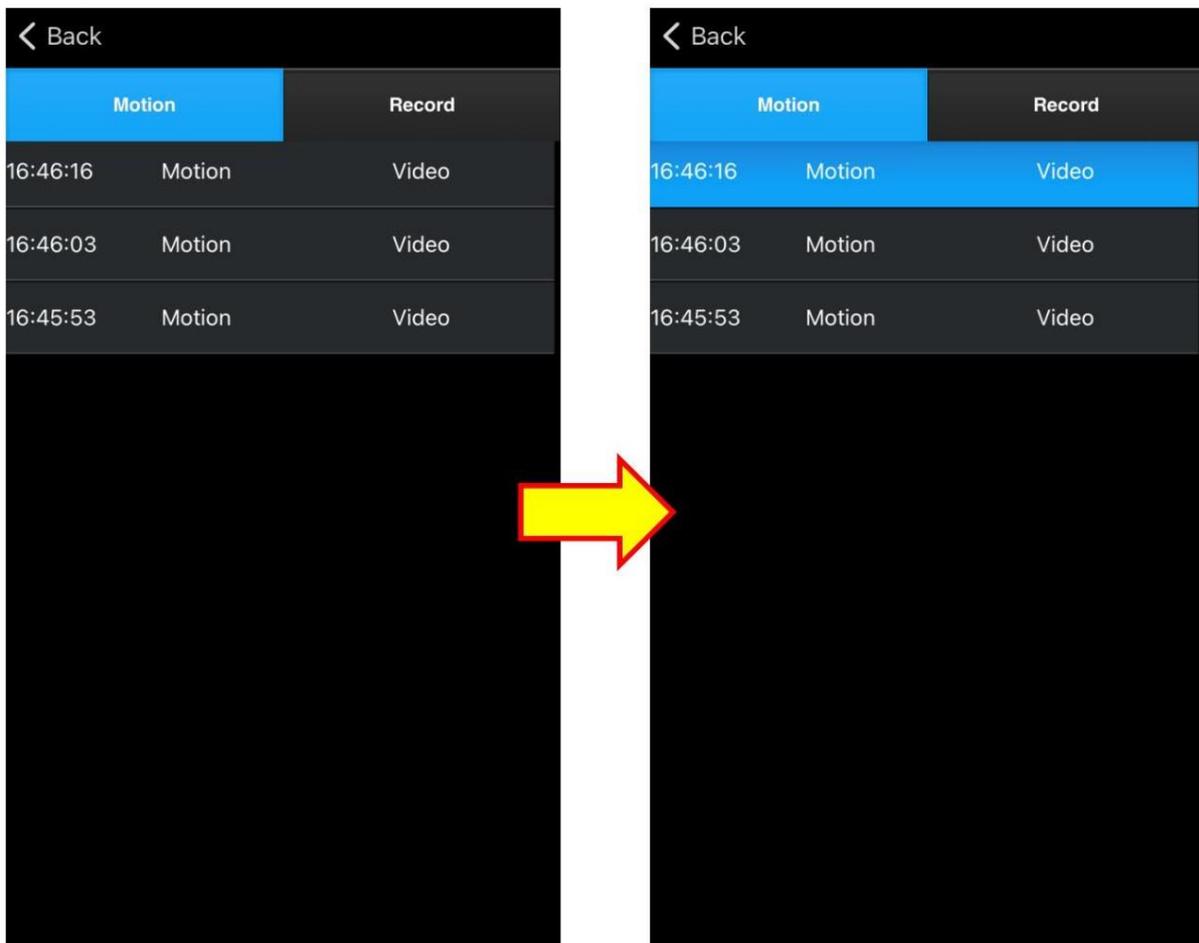
特定の日付をタップして、データの内容を確認してください。2つの表示オプションがあるページに移動します。

続行するには、「モーション」または「録画」をタップします。

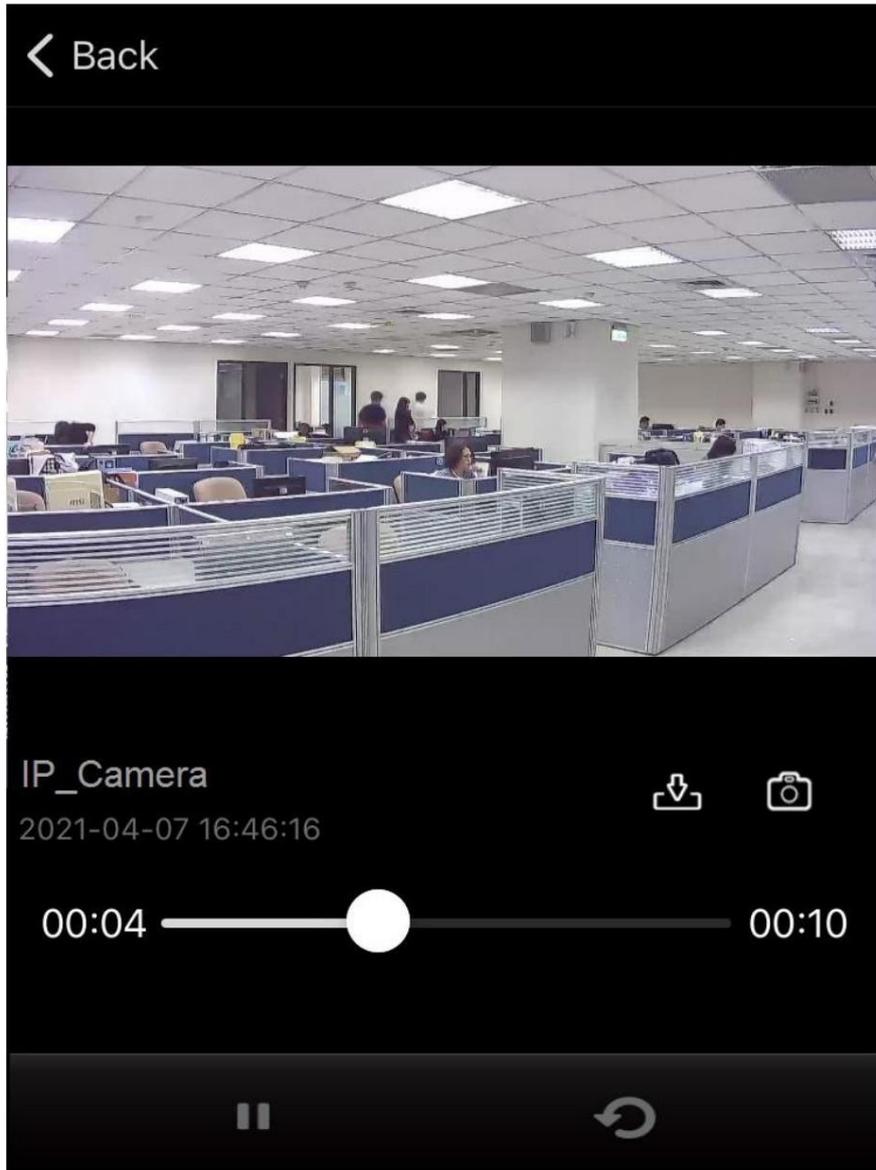


モーションと録画

モーションまたは録画のいずれかをタップすると、画面に項目のリストが表示されます。ご覧になりたい項目をタップしてください。



設定した条件で録画されるイベントの動画ファイルをSDカードで確認できるページに移動します。



をタップして前のページに戻る。



をタップして[スナップショット](#)を撮ります。



をタップして[再生ビデオ](#)をモバイルデバイスにダウンロードします。

タイムライン上の任意の場所にアンカーをタップして押したままドラッグアンドドロップし、ビデオの再生時間を割り当てます。



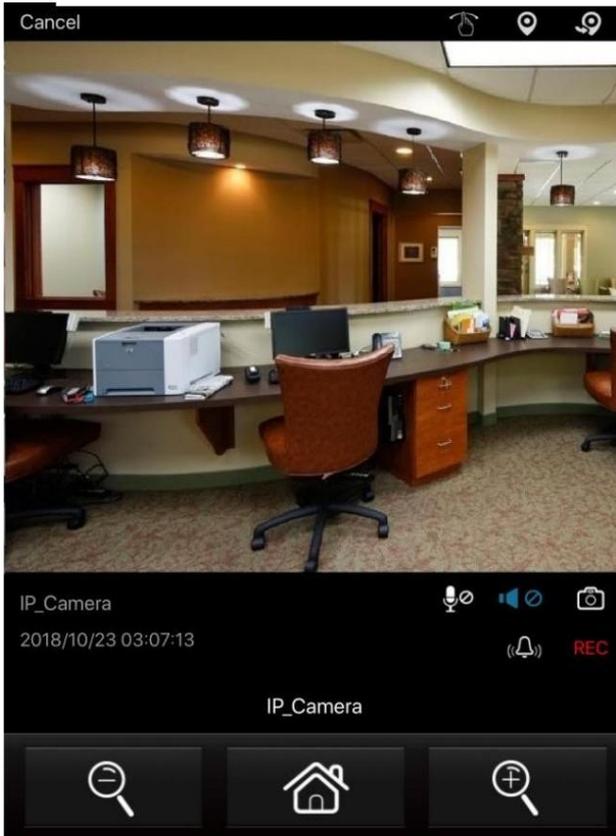
をタップしてビデオの再生を一時停止する。



をタップしてビデオ全体をもう一度再生します。

PTZコントロール

iOS



アンドロイド

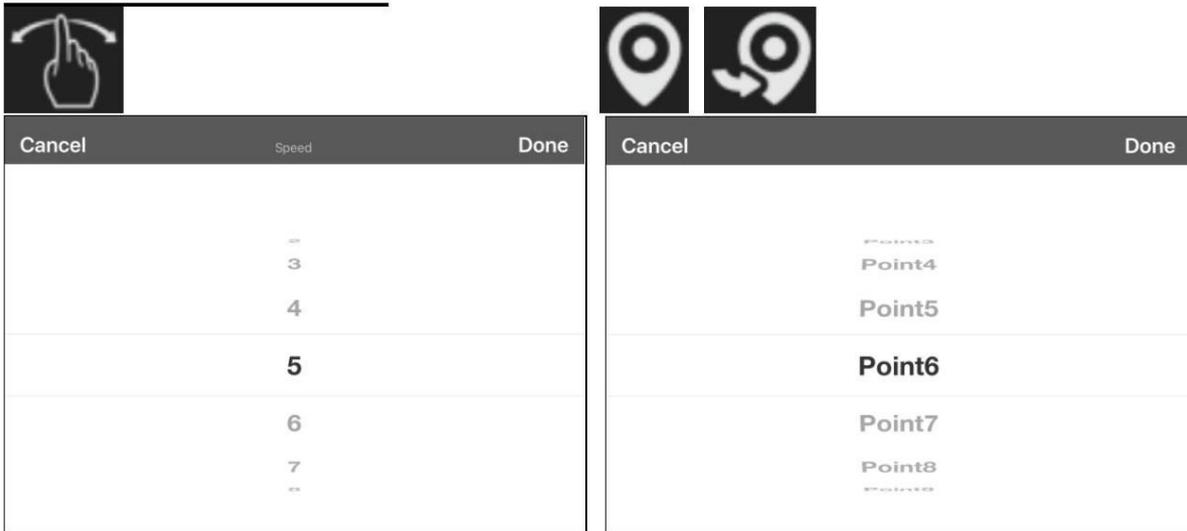


トップパネル

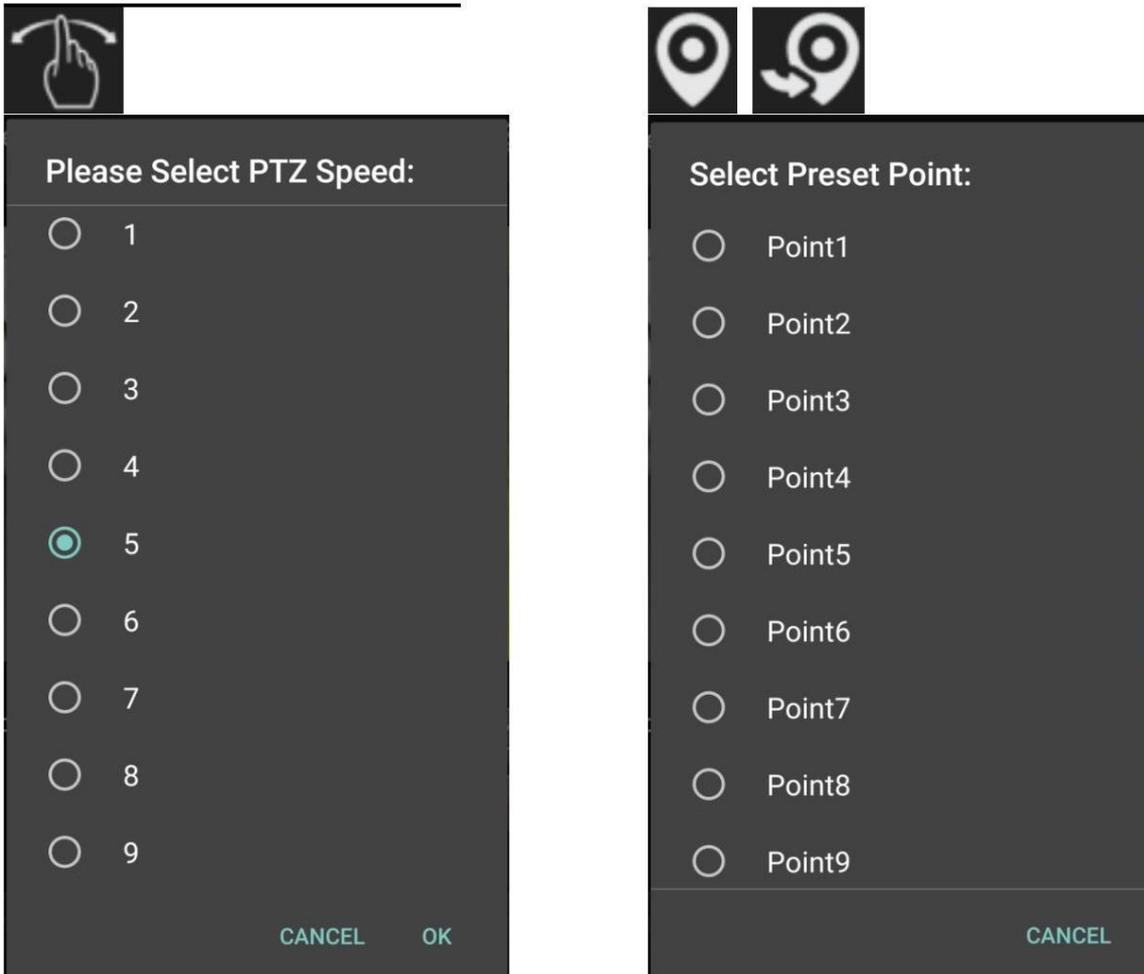


Cancel	← Done	前のページに戻ります。
	PTZ速度を選択します。範囲は1～9です。数字が大きいほど、カメラの視線移動が速くなります。	
		
	プリセットポイント  を設定するボタンと、プリセットポイントを読み込むボタン  をタップします。PTZカメラの最初の10個のプリセットポイントを保存/読み込むことができます。ポイントを選択すると、リストが閉じます。	

iOSのプリセットポイント設定



Android のプリセットポイント設定



コントロールパネル

下部パネル



カメラのビューを初期位置に戻します。



ズームアウト



ズームイン

IP CAM 魚眼ライブビュー (オプション)

IPMotionがFisheye機能を備えたネットワークカメラに接続すると、アイコンが下部パネルに自動的に表示されます。

iOS



アンドロイド

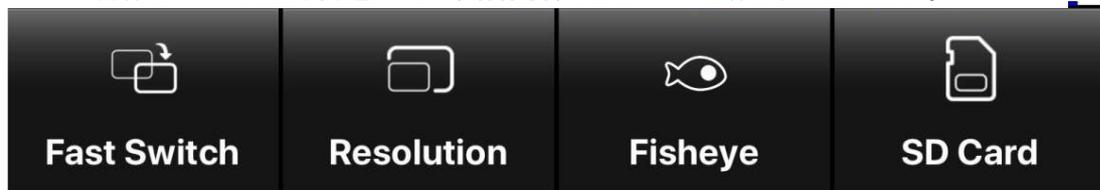


トップパネル

コントロールパネル

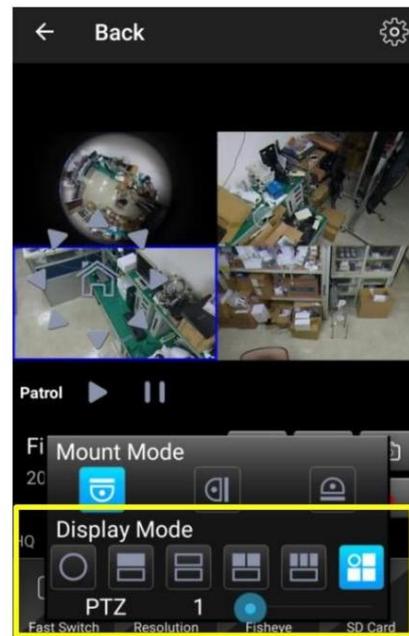
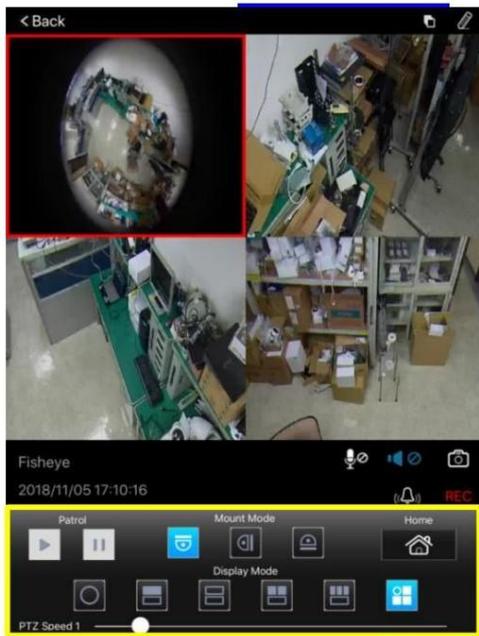
下部パネル

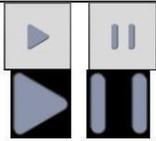
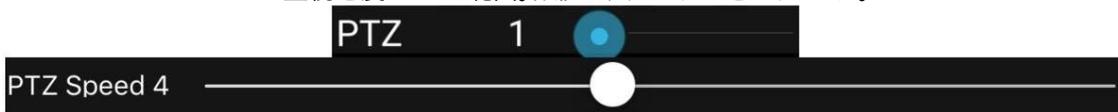
タイトル自体をタップすると、**高速スイッチ**、**解像度**、**SDカード**の動作が表示されます。



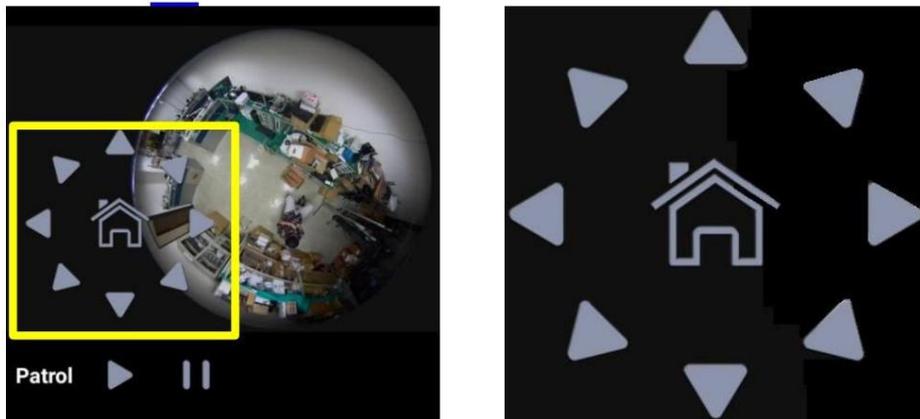
をタップすると以下のように追加メニューが表示されます。

その他の操作を表すアイコンについては、**下部のパネル**を参照してください。

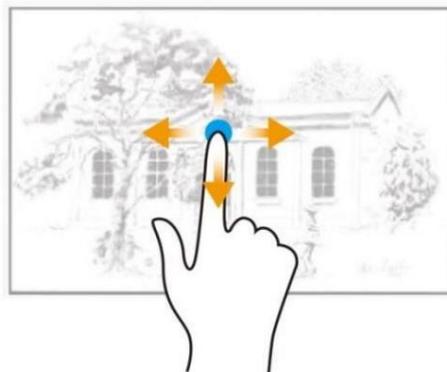


パトロール		マウントモード			ホーム	
 開始/一時停止		 天井用	 壁用	 デスクトップ用	 元の位置に戻る	
表示モード						
 ソース	 360° パノラマ+1PTZ	 360° パノラマ	 パノラマ +2 PTZ	 パノラマ +3 PTZ	 ソース+3 PTZ	
監視速度: 0~9の範囲。数値が大きほど速くなります。						
<div style="text-align: center;">  <p>PTZ Speed 4</p> </div>						

Android **PTZ**移動：8 方向矢印で実行されます。

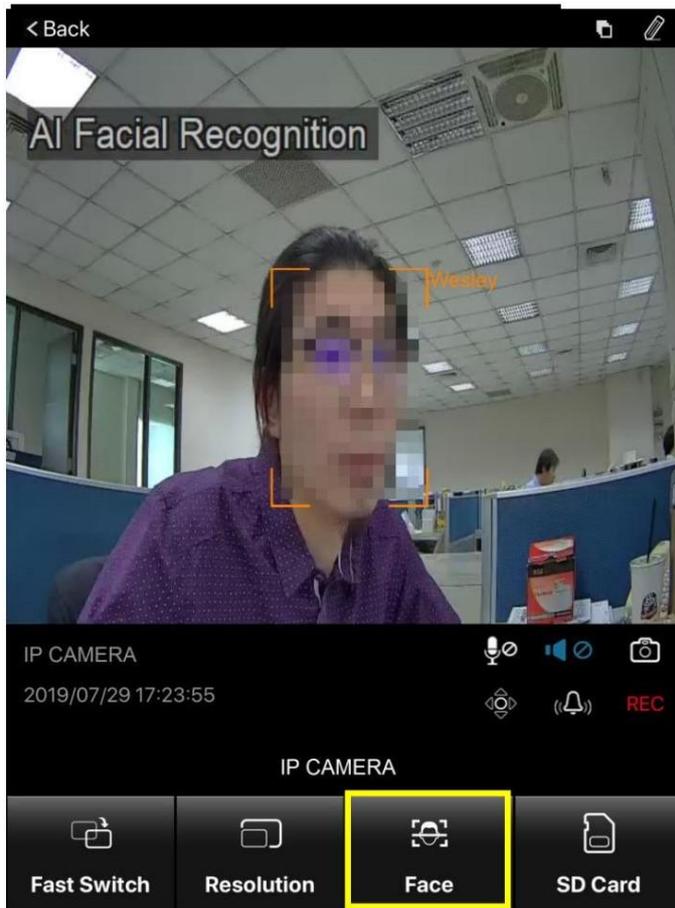


iOS **PTZ**移動：画像画面上でフリックすることで行います。



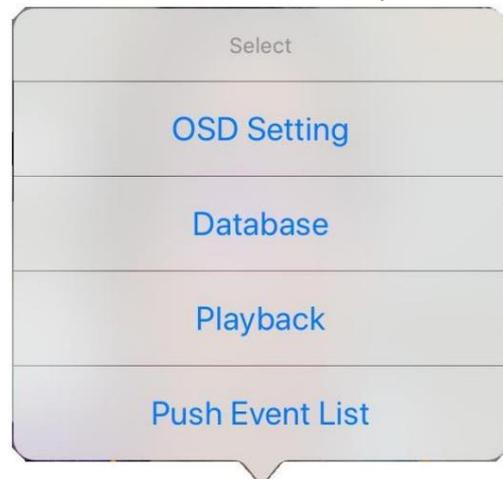
詳細については、[デジタルズーム](#)をご覧ください。
 その他のアイコンはIPカメラの操作と同じように機能します。

IP CAM顔認識

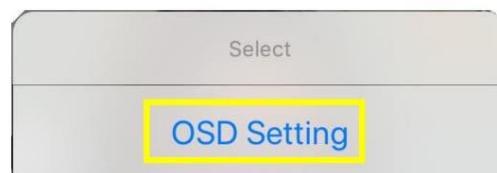


ビデオデバイスが顔認識操作をサポートしている場合は、アイコンをタップしてその他の機能を開きます。

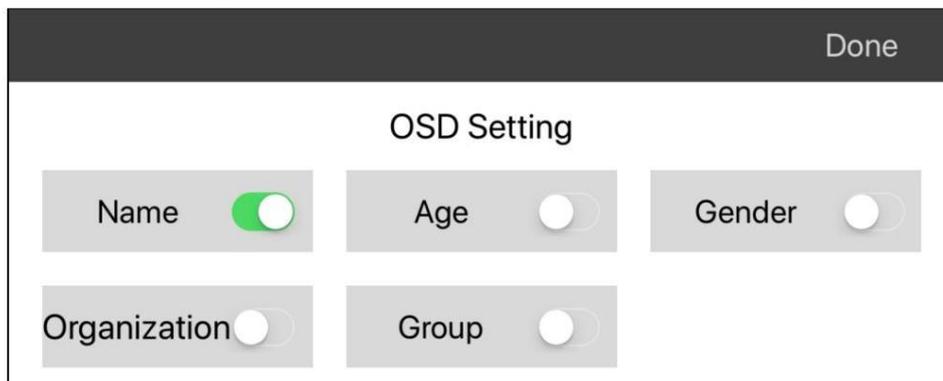
以下のように、追加のオプションを含むミニウィンドウがポップアップ表示されます。



OSD設定



タイトル「OSD 設定」をタップすると、以下のようにOSD設定メニューが開きます。

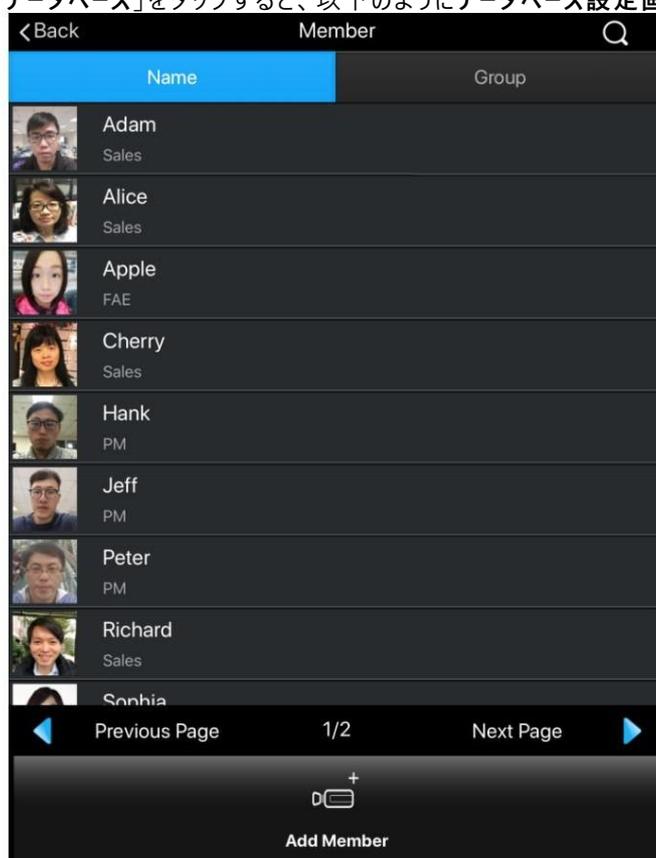


ライブ映像画面で人物の顔が検出されたときに表示する情報を選択します。顔検出時に参照できるよう、データベースに顔プロフィールを登録できます。

データベース



タイトル「データベース」をタップすると、以下のようにデータベース設定画面に入ります。



データベース画面に入ると、顔認識操作のために保存されるデータプロフィールとして顔を登録できます。

メンバーを編集

顔の輪郭の端を指でスライドすると、**隠されたコマンド**が表示されます。





アイコンをタップして現在の顔プロフィールを削除するか、

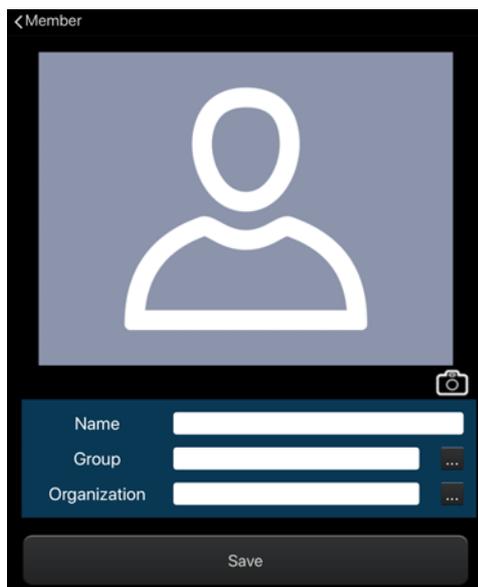
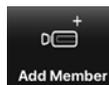


をタップして以下のように名前、

年齢、性別、組織、グループで各顔プロフィールを分類して管理できるページに入ります。



メンバーを追加

アイコンをタップすると、新しい顔プロフィールを登録できます。すると空のプロファイルが表示されます。

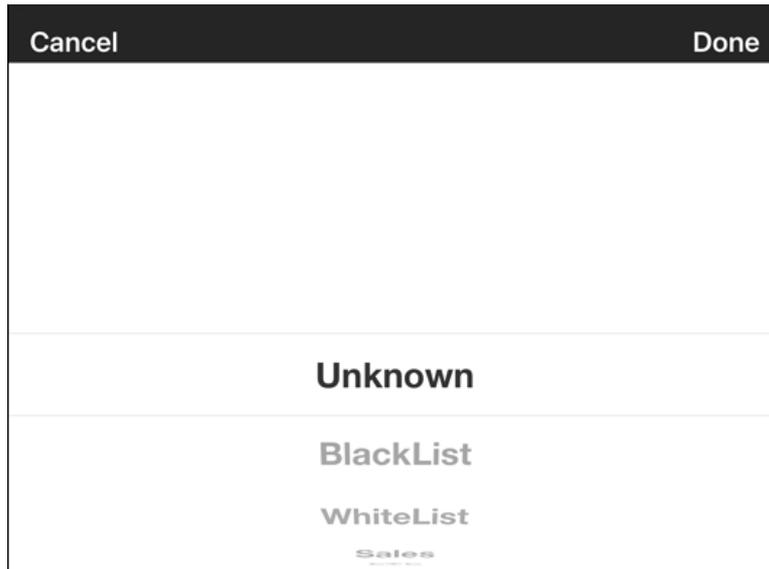
顔のプロフィールの**名前**を入力します。

新しい**グループ**を作成するための名前を入力します。

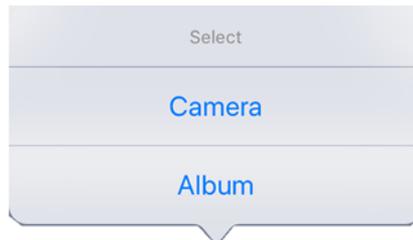
新しい**組織**を作成するための名前を入力します。

「**保存**」をタップして顔プロフィールの作成を完了します。

グループと組織に沿った  アイコンをタップすると、顔のプロファイルを割り当てることができるウィンドウが開きます。



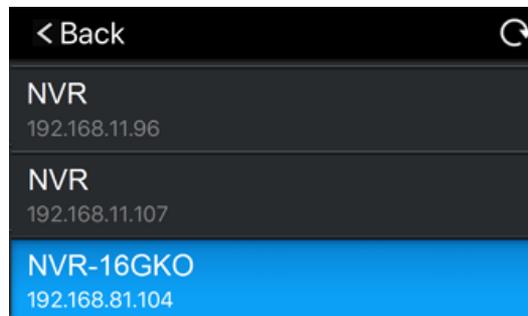
アイコンをタップします。[スナップショット](#)のミニウィンドウが以下のようにポップアップ表示されます。



「カメラ」を選択すると、人間の顔のライブスナップショットを即座に撮影できます。
代わりに人間の顔の画像をアップロードするには、「アルバム」を選択してください。

NVRライブビュー

アイコンをタップすると、[LAN検索](#)をタップしてオンライン NVR の検索を開始できるページが表示されます。

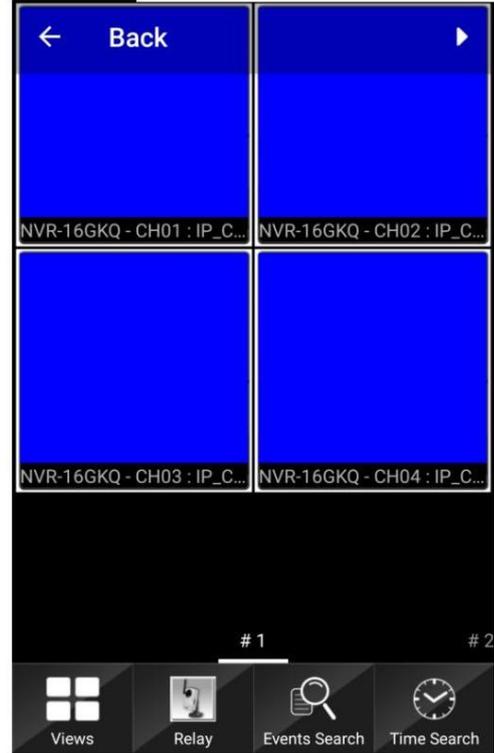


NVRが見つかったら、リストから表示アイコンをタップして、以下のように NVRのライブビューページに入ります。

iOS



アンドロイド



各アイコンは、実行するオプションまたは操作を表します。

どちらのシステムもアイコンはほぼ同じですが、異なるアイコンについては以下に説明します。

トップパネル



 か  をタップすると前のページに戻ります。

 か  をタップすると[自動再生モード](#)に移動します。

各アイコンをタップすると、現在のNVR に割り当てられている他のチャンネルの他のページが表示されます。

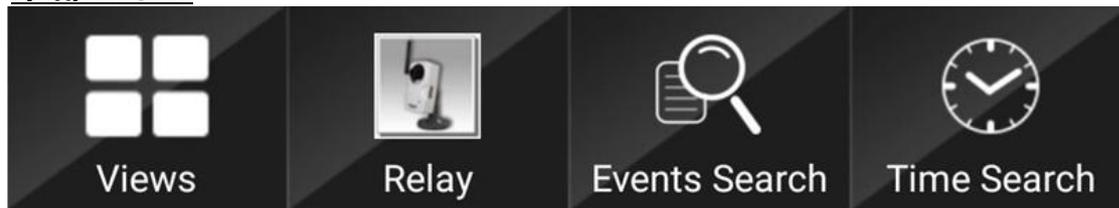


NVRと同じ[アイコン](#)を共有する[IP CAMライブビュー](#)を参照できます。

コントロールパネル

NVRと同じアイコンを共有するIP CAMライブビューを参照できます。

下部パネル



[ビュー](#)

上記のタイトルをタップすると、件名の参照へのハイパーリンクになります。

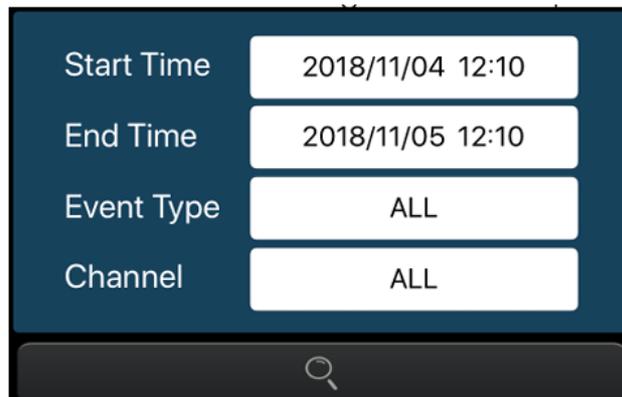
[リレー](#)

上記のタイトルをタップすると、件名の参照へのハイパーリンクになります。

イベント検索

アイコンをタップするとイベント検索ページが開き、イベントを検索できます。

前の画面に戻るには **< Back** ボタンを押す。



イベント検索フォームのスクリーンショット。検索条件は以下の通りです：

Start Time	2018/11/04 12:10
End Time	2018/11/05 12:10
Event Type	ALL
Channel	ALL

開始時刻：健全回支店（日付と時刻）を選択します。

終了時刻：検索の終了ポイント(日付と時刻)を選択します。

イベントタイプ：さまざまなイベントタイプから選択します。

チャンネル：イベントを検索するチャンネル名を選択します。

注：単一のライブビューでは、チャンネル名を選択する必要はありません。

検索は現在のライブビューで行われます。

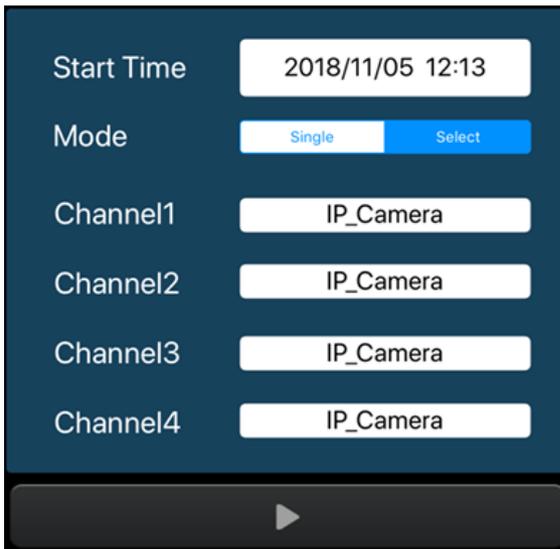
検索を開始するために  を押します。

注：ユーザーは動画を見つけた後に再生を行うことができますが、すべての動画に動画リンクがあるわけではありません。これはデバイスのファームウェア仕様に関連しています。

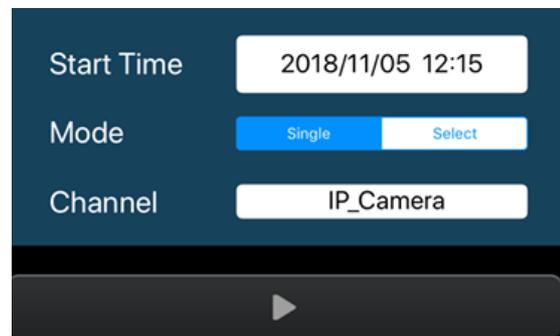
時間検索

アイコンをタップすると、時間検索ページが開き、特定の時点からビデオを再生できます。

選択モード



シングルモード



開始時刻：検索開始点 (日付と時刻) を選択します。

モード：シングルモードと選択モードを切り替えます。

チャンネル：イベントを検索するチャンネル名を選択します。

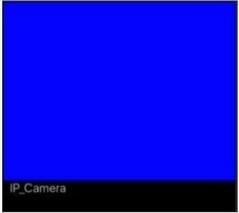
表示時間：再生画像を表示する回数を選択します。

注：シングルチャンネルのライブビューでは、チャンネル名を選択する必要はありません。

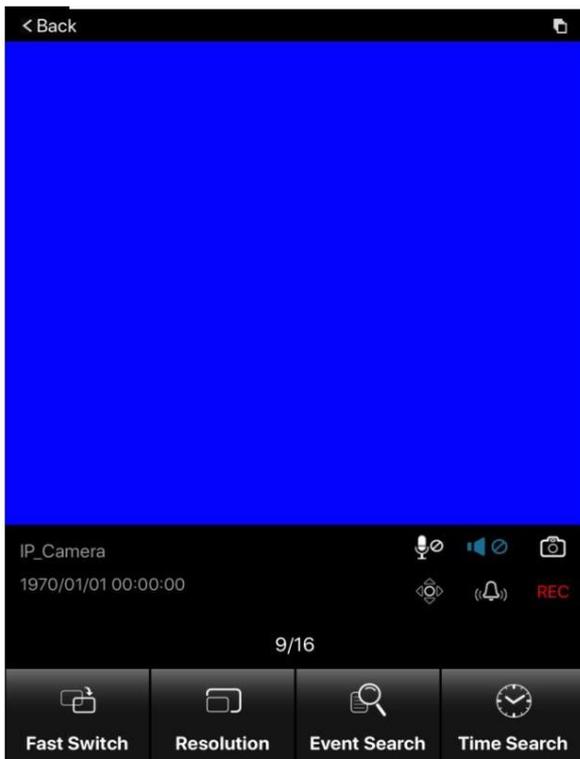
検索は現在のライブビュー内で行われます。

シングルチャンネルライブビュー

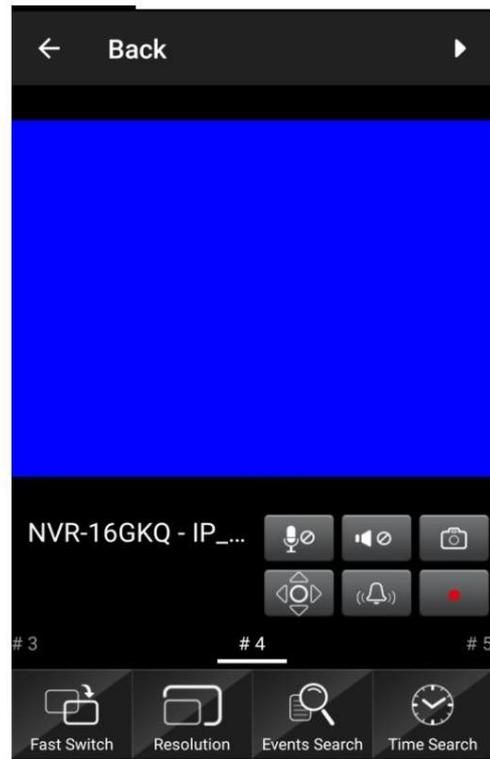


任意のチャンネルのサムネイル  をタッチすると、どのチャンネルでも単一ビューを開くことができます。

iOS



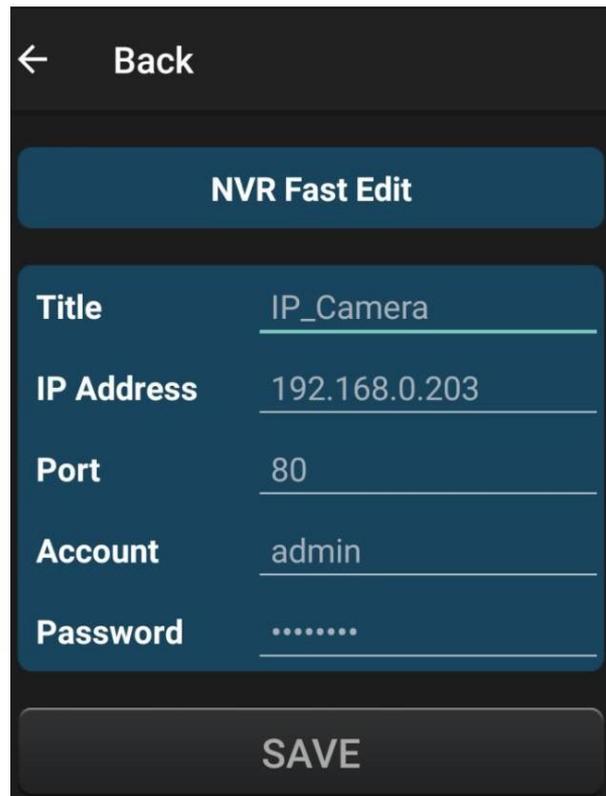
アンドロイド



[上部パネル](#)、[コントロール パネル](#)、[下部パネル](#)のオプションについては、[ライブビュー](#)を参照してください。

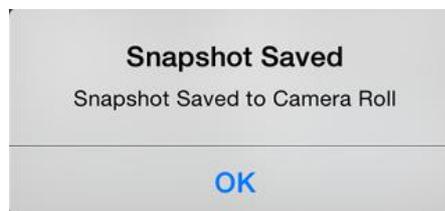
高速編集

サムネイル画像のチャンネル画面内の任意の場所をタッチして押し続けると、NVR 設定を編集するための高速編集モードに移動します。



スナップショット

どのモードでも、コントロールパネルの  ボタンをクリックするとスナップショットが撮れます。

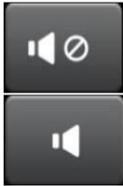


次のようなメッセージがポップアップ表示され、ユーザーに通知されます。スナップショットとして撮影された画像はモバイル デバイスに保存され、[Alubm](#)から画像を閲覧できるようになります。

双方向オーディオ

ライブ操作中にコントロールパネルからオーディオ操作を有効/無効にします。

ライブ画像の下に音声/チャットの状態が表示されます。



オーディオオフ

オーディオオン



マイクデバイスがオフ

マイクデバイスオン

リレー状態を変更する

ライブビデオモードの場合、 (IP カメラの場合) または  (NVR の場合) をタップして、ログオンしているカメラのリレー状態を変更します。

緑色のライト：オン



赤信号：消灯



ランドスケープモード

モバイルデバイスの画面が反転すると、[ライブビュー](#)モードの表示画像も反転します。



ただし、モバイル端末のサイズ比率によっては、**ライブビュー**が全画面表示のように見える場合があります。
その場合は、モバイル端末の画面を軽く1回タッチして横向きモードに切り替えてください。



コントロールパネルのオプションは**上部パネル**のオプションと結合されますが、**下部パネル**は同じままです。

ページを編集



か



をタップするか、隠しコマンドを実行して設定を調整できる編集ページに入ります。

設定を調整したり、新しいオンラインデバイスを追加したり、プッシュビデオ通知を有効にしたりできます。



任意のフィールドをタップして、現在のデバイス名またはパラメータの変更を開始します。

プッシュビデオ

プッシュビデオは、IP カメラ/NVR が動きを検出したときにトリガーされる機能です。IPデバイスはビデオイベントとともに通知を送信します。

プッシュビデオの設定

プッシュビデオを有効にする前に

- 1) IPカメラがインターネットにアクセスできることを確認します。
- 2) モバイルデバイスがインターネットにアクセスできることを確認します。
- 3) SD / Micro SD カードが IP カメラに正しく取り付けられていることを確認します。
- 4) NVRの場合、内部のHDDが正しく取り付けられていることを確認します。

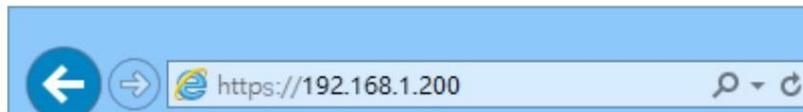
これらの手順が適切に実行されたら、IP カメラのセットアップまたはNVRデバイスのセットアップを完了します。

IPカメラからのビデオのプッシュ



を開きPCプラットフォーム上のブラウザでPCの両方を確認した後、

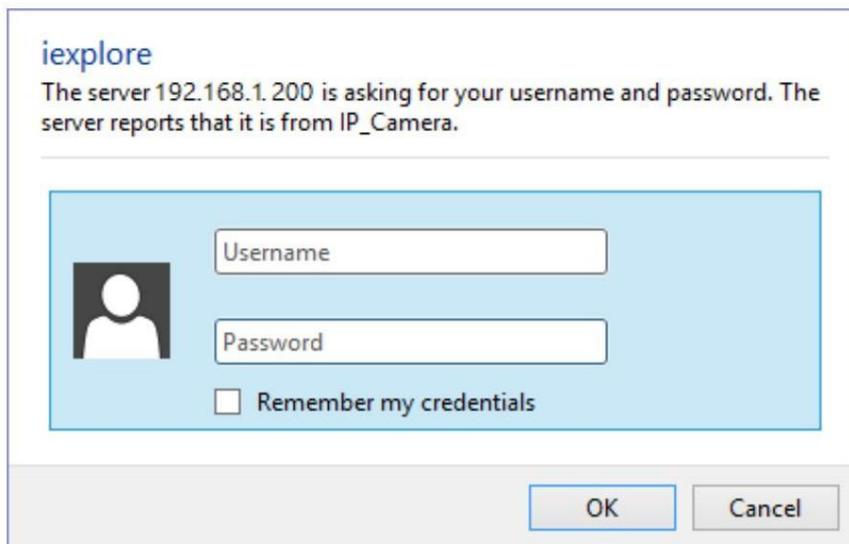
カメラが同じネットワーク環境上にあることを確認します。



IP カメラのデフォルトのIPアドレス(例として**192.168.1.200**)を入力し、キーボードの**Enter**キーを押します。

ポップアップウィンドウにユーザー名とパスワードを入力してログインしてください。

「**OK**」をクリックして続行してください。

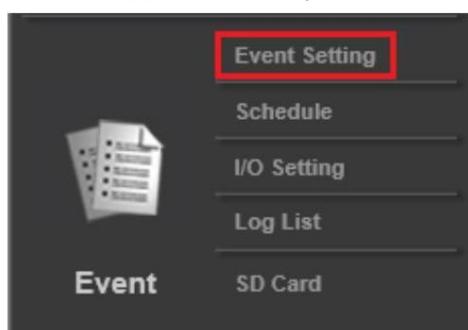


その後、自動的にライブビデオ ページに移動します。

ブラウザの右上隅にある**管理**ページボタンをクリックします。



管理ページで、**イベント設定**をクリックします。



エリアモーションを設定し、「SDカードに保存」にチェックを入れます。

また、モーションイベントを検知する間隔を設定します。**60秒**に設定することを推奨します。

Event Setting

Motion Detection



Area Setting: Area 1 Area 2 Area 3

Sensitivity: 10(High) 5 5

Activate motion time: 1 sec

Preview

Area 1: E-mail FTP Out1 **Save to SD card** Samba Google Drive Dropbox

Area 2: E-mail FTP Out1 Save to SD card Samba Google Drive Dropbox

Area 3: E-mail FTP Out1 Save to SD card Samba Google Drive Dropbox

Subject: IP Camera Warning!

Interval: 10 sec a period of time between every two motions detected.

録画時間設定：イベント発生時に、IPカメラはビデオクリップを録画するか、スナップショットを撮影できます。

録画時間は、プッシュ通知で受信したビデオと同じ長さに設定してください。

Record Time Setting

Pre Alarm: 5 sec **Post Alarm:** 5 sec

Apply

をクリックして保存します。

モバイルデバイスでIPMotionを開きます。**IP CAM⇒ライブビデオモード**を開きます。

トップパネルに移動し、IPカメラを追加または編集するときにプッシュビデオボタンをオンにできる編集ページに入るには、

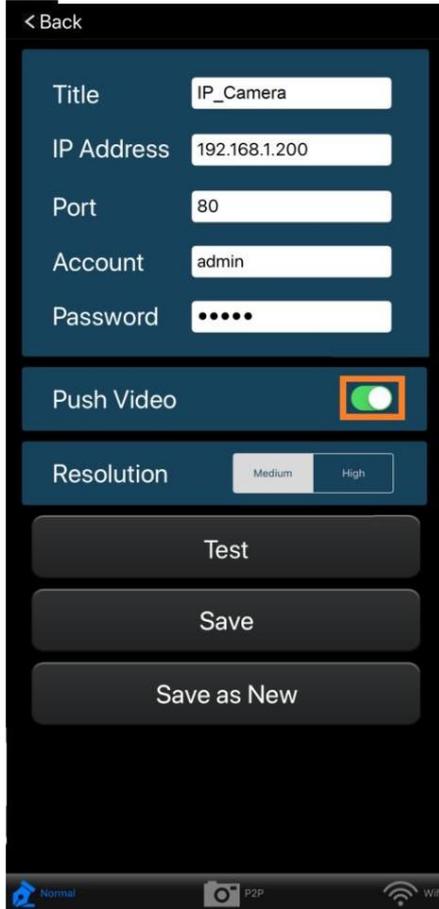


が



をタップしてください

iOS



アンドロイド



IP カメラ情報を追加/変更した後、「保存」をタップして変更を適用します。

NVRからのビデオのプッシュ

まず、「[IPカメラからのビデオのプッシュ](#)」の手順を実行し、次にNVR[編集ページ](#)に入り、NVRパネルからプッシュビデオオプションを有効にします。

ビデオメッセージをプッシュ

IP デバイスが動きを検出すると通知が届きます。



IPmotionを使用していないとき



アプリは設定に応じて最大**1件、5件**、または**10件**の通知を表示できます。

IPmotionの使用中に通知を受け取った場合は、「**watch**」をタップして、通知の詳細を確認してください。

他の作業を行っているときに通知を受け取った場合は、通知バーを開いて、任意の「**プッシュビデオ**」イベントをタップし、通知の詳細を確認してください。通知メッセージの構造は次のとおりです：

IP カメラからのビデオのプッシュ：イベントが発生した時のカメラ名（IPmotionで設定された名前ではなく、機器に設定された名前）と時間を表示します。

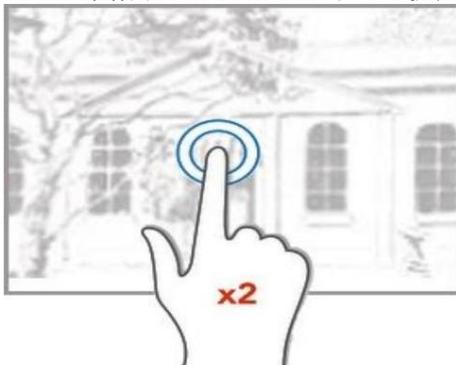
NVRからのビデオのプッシュ：NVR名(IPmotionで設定された名前ではなく、マシンで設定された名前)とイベントが発生した時刻を表示します。

デジタルズーム

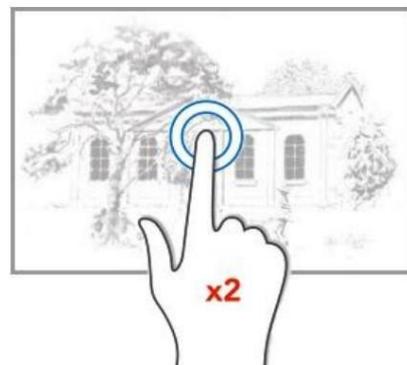
デジタルズームはすべてのカメラタイプで可能です。PTZ操作は画像上でフリックすることで行えます。

ズームイン

画像内をダブルタップすることで拡大・縮小が行えます。

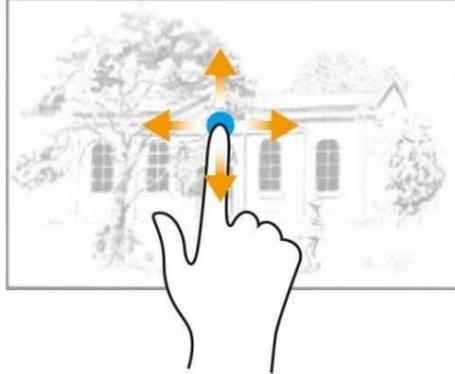


ズームアウト



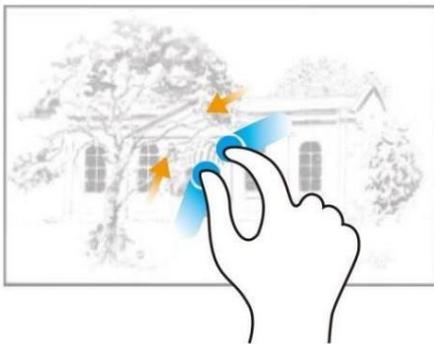
パン

ズームイン/ズームアウト中に、画像を4方向にパンできます。

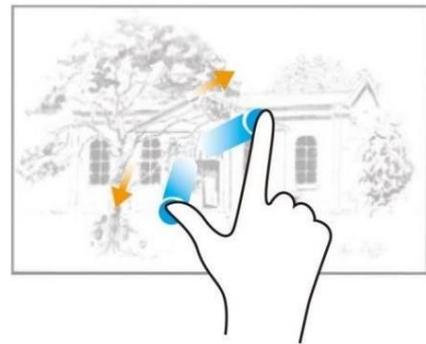


つまんで開く

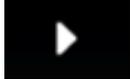
画像をピンチインすることで、拡大・縮が行えます。



つまんで閉じる



自動再生

ライブビューモード中に  か  をタップして自動再生モードに入ります。

各アイコンをタップすると、現在のIP CAMまたはNVRライブビューに割り当てられている他のチャンネルの他のページが表示されます。



開始されると、アプリのインターフェースは設定で構成された方法に基づいてライブビデオビューの画面を切り替え始めます。

操作を停止するには  ボタンを押します。